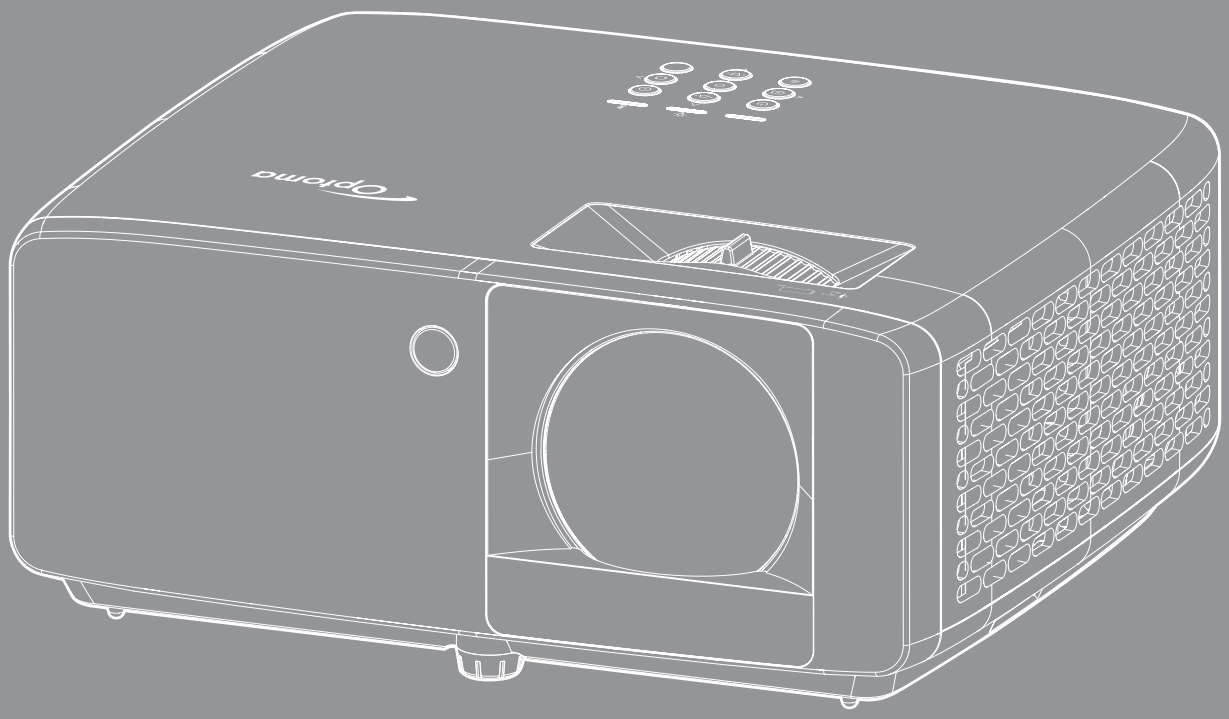
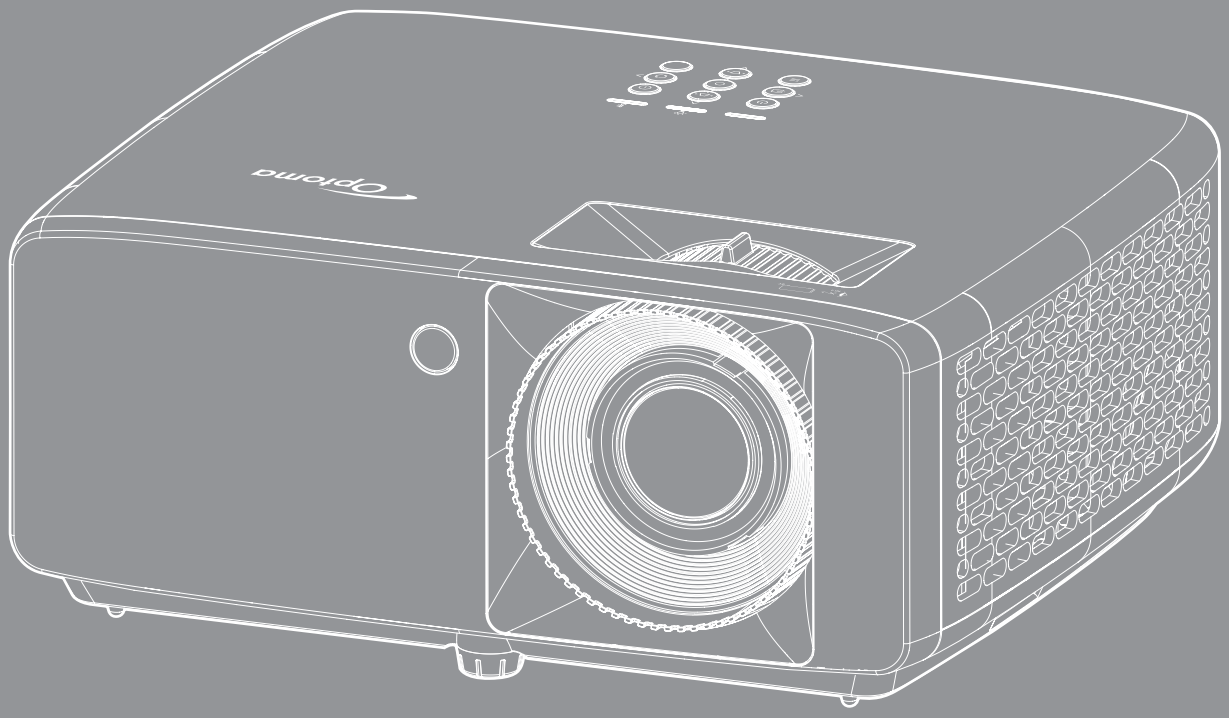
DLP® プロジェクター





ユーザーマニュアル

目次

安全 4

安全に関するご注意 4
レーザー放射安全情報 5
著作権 7
免責条項 7
商標認識 7
FCC 7
EU 諸国への適合宣言 8
WEEE 8
レンズの清掃 8

はじめに 9

パッケージの内容 9
標準アクセサリ 9
製品の各部名称 10
接続 11
キーパッド 12
リモコン 13

設定と設置 14

プロジェクターを設置する 14
ソースをプロジェクターに接続する 16
投射画像の調整 17
リモート設定 19

プロジェクターを使用する 21

プロジェクターの電源を入れる/切る 21
入力ソースを選択する 22
メニューナビゲーションと機能 23
OSD メニューツリー 24
画像ピクチャモードメニュー 30
画像ダイナミックレンジメニュー 30
画像輝度メニュー 30
画像コントラストメニュー 31
画像シャープネスメニュー 31
画像ガンマメニュー 31
画像色設定メニュー 31
画像壁色補正メニュー 31
画像 3D メニュー 32
画像リセットメニュー 32
ディスプレー投射位置メニュー 33
ディスプレー光源モードメニュー 33
ディスプレーダイナミックブラックメニュー 33

ディスプレーゲーミングモードメニュー 33
ディスプレーアスペクトメニュー 33
アスペクト比メニューの表示 34
表示ジオメトリ補正メニュー 37
表示デジタルズームメニュー 37
表示画像シフトメニュー 37
表示リセットメニュー 37
テストパターンメニューの設定 38
設定言語メニュー 38
設定メニュー設定メニュー 38
設定高地モードメニュー 38
フィルタ設定メニュー 38
電源設定メニュー 39
セキュリティ設定メニュー 39
セットアップ本体キー設定メニュー 39
設定起動画面メニュー 40
設定背景色メニュー 40
設定デバイスリセットメニュー 40
Input オートソースメニュー 41
Input 自動入力切り替えメニュー 41
Input HDMI CEC 設定メニュー 41
Input リセットメニュー 41
オーディオボリュームメニュー 42
オーディオミュートメニュー 42
オーディオリセットメニュー 42
コントロールデバイス ID メニュー 43
コントロールリモコン設定メニュー 43
コントロール本体キー設定メニュー 43
コントロール LAN メニュー 43
コントロールメニュー 45
設定のネットワーク : コントロール設定メニュー 46
コントロールリセットメニュー 53
情報メニュー 54

追加情報 55

対応解像度 55
イメージサイズと投射距離 59
プロジェクターの寸法と天井取り付け 63
IR リモコンのコード 65
トラブルシューティング 67
警告インジケータ 69
仕様 70
Optoma 社グローバルオフィス 72

安全

	正三角形内部の矢印の付いた稲妻は、製品の筐体内部に感電の恐れのある、絶縁されていない「危険な電圧」が相当な規模で存在していることをユーザーに警告するものです。
	正三角形内部の感嘆符は、機器に付属するマニュアルに、重要な操作およびメンテナンス (修理点検など) に関する指示があることをユーザーに警告するものです。

この取扱説明書で推奨されたすべての警告、安全上のご注意およびメンテナンスの指示に従ってください。

安全に関するご注意

- 通気孔を塞がないでください。プロジェクターを過熱から守り、正常な動作を保つため、通気孔を塞がないような場所に設置してください。飲み物等が置かれたコーヒーテーブルや、ソファ、ベッドにプロジェクターを置かないでください。また、本棚、戸棚など風通しの悪い狭い場所に置かないでください。
- 火事や感電のリスクがありますので、プロジェクターを雨や湿気にさらさないでください。ラジエータ、ヒーター、ストーブまたは熱を発生するその他の機器 (アンプを含む) など、熱源のそばに設置しないでください。
- プロジェクター内部に、異物や液体が入らないよう、ご注意ください。危険な電圧部分に触れて、部品がショートしたり、火災、感電を引き起こす原因になります。
- 以下のような環境下では使用しないでください。
  - 極端に気温の高い、低い、あるいは湿気の多い場所。

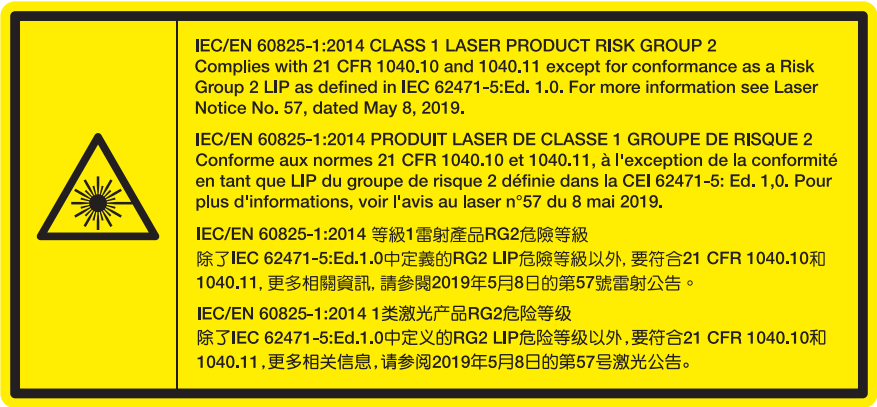
    (i) 室温が 0°C ～ 40°C の範囲に保たれていることを確認します

    (ii) 相対湿度は最大 80% です
  - 大量のほこりや汚れにさらされる場所。
  - 強い磁場が集まる装置の傍に置く。
  - 直射日光の当たる場所。
- 物理的に破損している、または乱用された痕跡のある装置は使用しないでください。物理的なダメージや酷使とは以下の通りです (ただしこれらに限定されません):
  - 装置を落とした。
  - 電源装置のコードまたはプラグが壊れている。
  - プロジェクターに液体をこぼした。
  - プロジェクターを、雨や湿気にさらしてしまった。
  - プロジェクター内部に何らかの異物を落とした。または、内部で何かが緩んでいる音がする。
- 不安定な場所にプロジェクターを置かないでください。プロジェクターが落下して壊れたり、人身事故を起こす可能性があります。
- プロジェクターの使用中、プロジェクターのレンズから発せられる光を遮断しないでください。光が物体を暖め、溶解、火傷、火災などを引き起こす恐れがあります。
- プロジェクターのカバーを外したり、本体を分解したりしないでください。感電の原因になります。
- お客様自身でこのプロジェクターを修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧やその他の危険にさらされます。本機を修理に出す前に、Optoma にお電話ください。
- 安全に関係するマーキングについては、プロジェクターの筐体をご覧ください。
- 本プロジェクターの修理は、認定されたサービススタッフのみに依頼してください。
- メーカー指定の付属品/アクセサリーのみをご使用ください。
- プロジェクターの使用中、プロジェクターのレンズを直視しないでください。強力な光線により、視力障害を引き起こす恐れがあります。
- 本プロジェクターは、光源の寿命を自動的に検知します。

- プロジェクターの電源を切るときは、冷却サイクルが完了したことを確認してから、電源コードを抜いてください。プロジェクターは、少なくとも 90 秒間、放熱させてください。
- 本体のスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてから、本機をクリーニングしてください。
- ディスプレイの筐体を洗浄する際は、中性洗剤と柔らかい乾いた布をご使用ください。本体を研磨剤、ワックス、溶剤で洗浄しないでください。
- 本機を長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 振動や衝撃を受けるような場所にプロジェクターを設置しないでください。
- レンズを素手で触らないでください。
- 保管前にリモコンから電池を取り外してください。長期間、電池がリモコンに入っていると、液漏れが発生する恐れがあります。
- 石油または煙草からの煙が存在する可能性がある場所でプロジェクターを使用または保管しないでください。プロジェクターの性能が低下する可能性があります。
- プロジェクターは正しい向きで設置してください。標準的な設置方法でなければ、プロジェクターの性能が低下する可能性があります。
- 電源ストリップ、および/または、サージプロテクタを使用してください。停電または電圧低下により装置が破損する恐れがあります。

レーザー放射安全情報

- 本プロジェクターは、IEC 60825-1:2014 のクラス 1 レーザー製品 - リスクグループ 2 として分類され、IEC 62471:5:Ed. 1.0 で定義されているリスクグループ 2、LIP (レーザー照明プロジェクター) として 21 CFR 1040.10 および 1040.11 にも準拠しています。詳細については、2019 年 5 月 8 日付のレーザー通知第 57 号を参照してください。



- あらゆる明るい光源と同様に、光線を直接目に入れないでください (RG2 IEC 62471-5:2015)。
- このプロジェクターは、IEC/EN 60825-1:2014 およびリスクグループ 2 のクラス 1 レーザー製品であり、IEC 62471-5:2015 の要件を備えています。
- お子様の監視: 凝視しないこと、光学補助具を使用しないこと!
- お子様を監視し、プロジェクターから離れた場所でプロジェクターの光線を凝視しないように注意してください。
- 投影レンズの前でリモコンを使用してプロジェクターを起動する場合は注意してください。
- ビーム内で双眼鏡や望遠鏡などの光学器具を使用しないようにユーザーに通知してください。
- プロジェクターの電源を入れるときは、レンズを見れる投影範囲に人がいないことを確認してください。

- プロジェクターの光路に物 (拡大鏡など) を近づけないようにしてください。レンズから投射される光路は広範囲にわたります。したがって、レンズからの光の向きを変えるあらゆる種類の異物が、火災または目の傷害などの予期せぬ結果を引き起こす可能性があります。
- ユーザーガイドに具体的に記載されていない操作または調整は、危険なレーザー放射曝露を引き起こす可能性があります。
- レーザー放射曝露による存在を引き起こす可能性がありますので、プロジェクターを開いたり、分解したりしないでください。
- プロジェクターがオンの間、光線を凝視しないでください。明るい光により、目が恒久的に損傷する可能性があります。

制御、調整、操作手順を遵守しないと、レーザー放射曝露により、損害が発生する可能性があります。

著作権

この出版物は、すべての写真、イラスト、ソフトウェアを含め、著作権に関する国際法の下で保護され、無断複写・転載が禁じられます。このマニュアルもこの中に含まれるいかなる素材も作者の書面による同意なしで複製することはできません。

© 著作権 2022

免責条項

本書の情報は予告なしで変更されることがあります。製造者は本書の内容についていかなる表明も保証もせず、特に、商品性または特定目的の適合性について、いかなる暗黙的保証も否定します。製造者は本出版物を改訂し、その内容を折に触れて変更する権利を留保します。ここで、かかる改訂または変更を通知する義務は製造者にないものとします。

商標認識

Kensington は ACCO Brand Corporation の米国登録商標であり、世界中の他国で登録され、あるいは登録申請中になっています。

HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は米国とその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

DLP®、DLP Link および DLP ロゴは、Texas Instruments の登録商標です。BrilliantColor™ は、Texas Instruments の商標です。

本書に記載されているその他すべての製品名はそれぞれの所有者の財産であり、認知されています。

FCC

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限は、居住地において有害な干渉からの適切な保護を提供するために設定されております。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。

しかし、干渉が個々の設置において発生しないと保証することはできません。本装置の電源を切ったり入れたりすることにより、本装置がラジオやテレビ受信に有害な干渉をもたらしていることが確認できる場合は、下記の手順で改善を試みてください：

- 受信アンテナの再設定又は移動。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 受信機の接続とは異なる回路のコンセントを本装置へ接続。
- 販売代理店又は資格のある無線/テレビ技術者へのお問い合わせ。

注意: シールドケーブル

その他コンピューターデバイスへの全ての接続は、FCC 規則を遵守するために、シールドケーブルを必ず使用して行ってください。

注意事項

本装置に対しメーカーが明確に認定していない変更や修正を加えると、連邦通信委員会で許可されているユーザー権限が無効になることがあります。

運転状況

本装置は、FCC 規則パート 15 に準拠しています。運転は、以下の 2 つの状況を前提とします:

1.本装置は、有害な干渉を引き起こしてはならない。

2.本装置は、不要な作動を引き起こす恐れのある干渉を含む干渉受信を許容する。

注意: カナダにお住まいのユーザーへ

本クラス B デジタル機器は、カナダ ICES-003 に準拠しています。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

EU 諸国への適合宣言

- EMC 指令 2014/30/EU (修正案を含む)
- 低電圧指令 2014/35/EU
- RED 2014/53/EU (製品に RF 機能が搭載されている場合)

WEEE

廃棄物についての指示

当機器を処分する際、電子装置はゴミ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え、最大限グローバルな環境を保護するために、リサイクルしてください。

レンズの清掃

- レンズを清掃する前に、必ず、プロジェクターの電源を切り、電源コードを切断し、完全に冷却させてください。
- 埃を取り除くために、圧縮空気タンクを使用してください。
- レンズ清掃用の特殊布を使用し、レンズを優しく拭いてください。レンズを指で触らないでください。
- レンズの清掃に、アルカリ性/酸性の溶剤またはアルコールなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。清掃処理により、レンズが損傷した場合、保証の対象とはなりません。

警告: レンズから埃または汚れを取り除くために、可燃性ガスを含むスプレーを使用しないでください。プロジェクトー内部の過度の熱より、火災が発生する可能性があります。

警告: レンズ表面のフィルムが剥がれる可能性がありますので、プロジェクターがウォームアップ中は、レンズを清掃しないでください。

警告: 硬い物でレンズを拭いたり、叩いたりしないでください。

感電を防止するため、装置およびその周辺装置を適切に接地（アース）してください。

はじめに

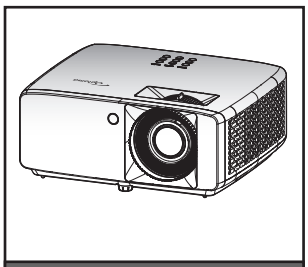
Optoma レーザープロジェクターをお買い上げいただきありがとうございます。機能の完全なリストについては、当社の Web サイトの製品ページにアクセスしてください。ここには、FAQ の追加情報やドキュメントも掲載されています。

パッケージの内容

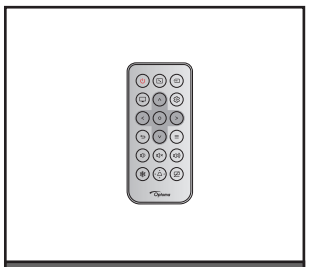
慎重に箱から取り出し、下の標準付属品に記載されている品目が揃っていることを確認します。オプションの付属品については、モデル、仕様、購入地域によっては入っていない場合があります。購入場所で確認してください。地域によっては付属品が異なる場合があります。

保証書は一部の地域でのみ同封されます。詳細については、販売店にお問い合わせください。

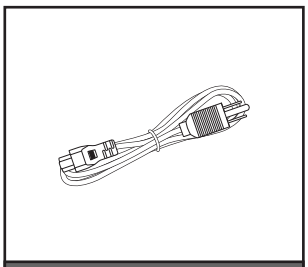
標準アクセサリ



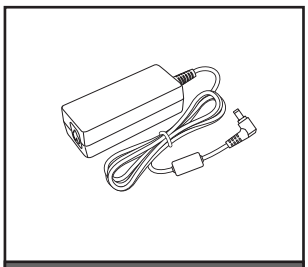
プロジェクター



リモコン



電源ケーブル



電源アダプター

☑ クイックスタートユーザーマニュアル

文書

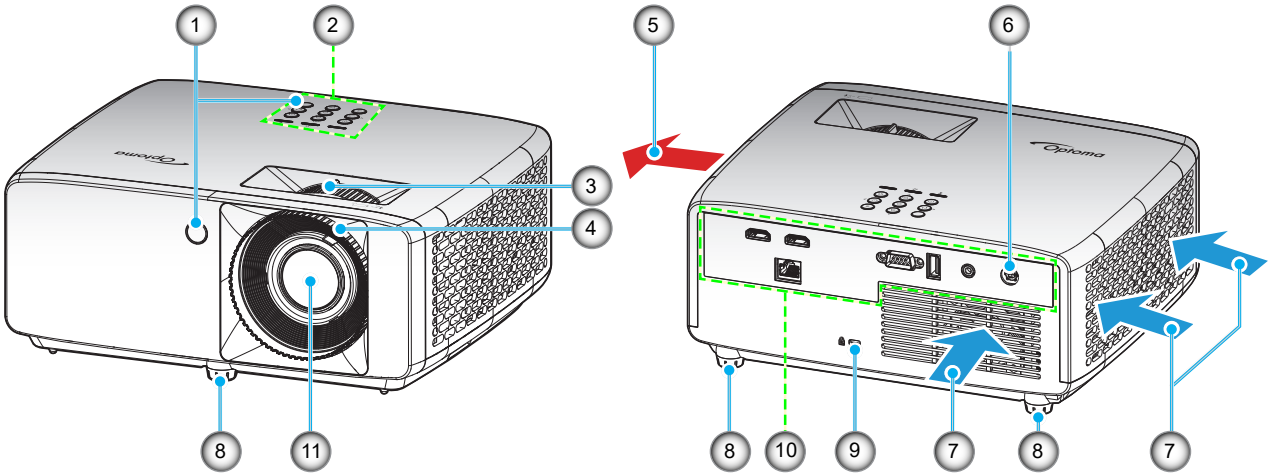
注記:

- *設定情報、ユーザーマニュアル、保証情報、製品の更新にアクセスするには、QR コードをスキャンするか、次の URL にアクセスしてください。*
  https://www.optoma.com/support/download

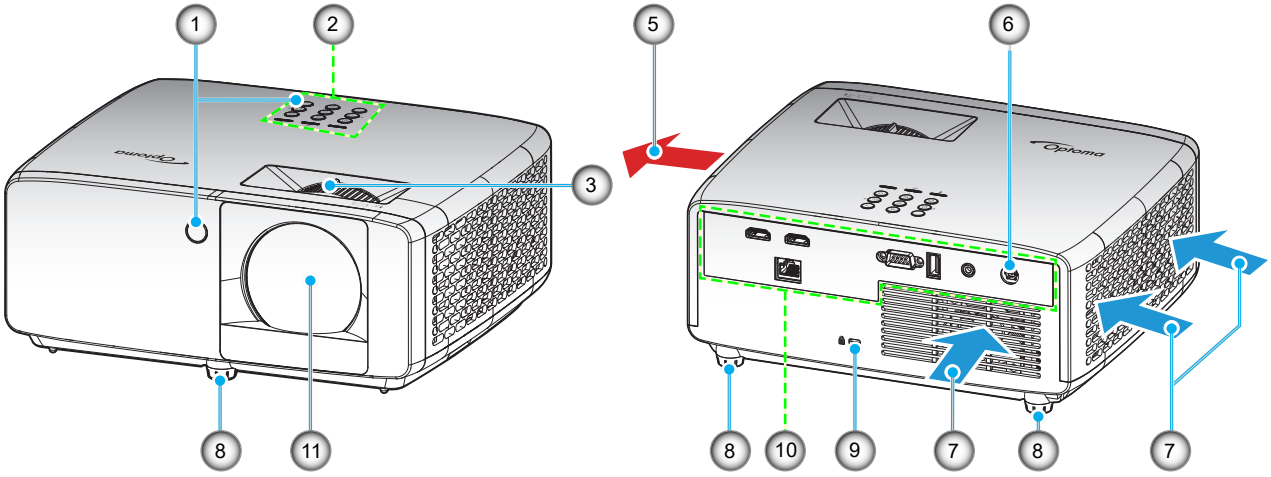
はじめに

製品の各部名称

1080p 1.3x/1080p 1.6x モデル



XGA/WXGA/1080p 短焦点/1080p 短焦点ネットワークなしモデル



注記:

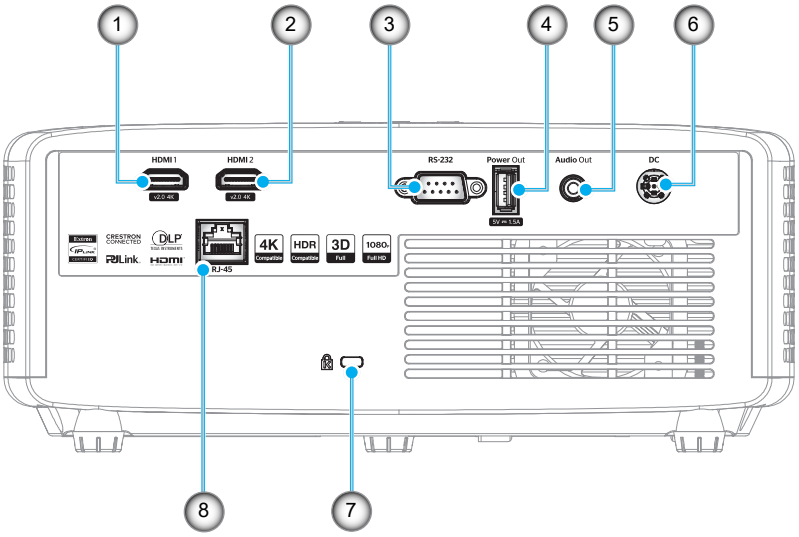
- *プロジェクターの吸気口または排気口を塞がないでください。*
- *プロジェクターを閉じられた空間で操作するときは、吸気口および排気口を少なくとも 30 cm 隙間をあけてください。*
- *1080p 短焦点ネットワークなしモデルは、LAN 端子をサポートしていません。*

番号	項目	番号	項目
1.	赤外線レシーバー	7.	換気 (吸気口)
2.	キーパッド	8.	チルト調整フット
3.	ズームレバー	9.	Kensington™ ロックポート
4.	フォーカス リング	10.	入/出力
5.	換気 (排気口)	11.	レンズ
6.	DC ジャック		

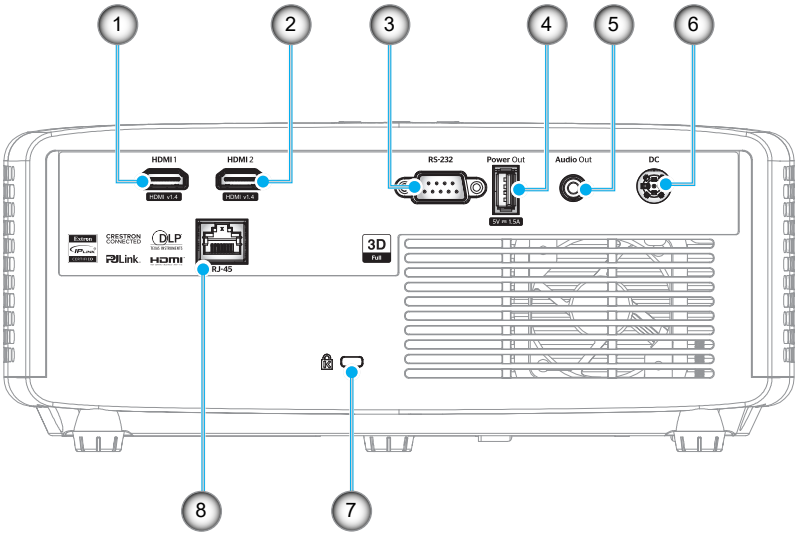
はじめに

接続

1080p 1.3x/1080p 1.6x モデル



XGA/WXGA/1080p 短焦点/1080p 短焦点ネットワークなしモデル



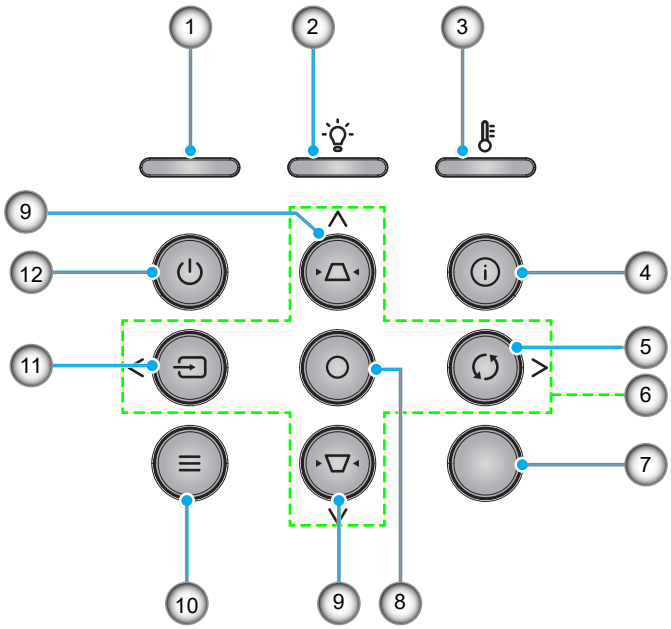
番号	項目	番号	項目
1.	HDMI 1 端子	5.	オーディオ出力端子
2.	HDMI 2 端子	6.	DC ジャック
3.	RS-232 端子	7.	Kensington™ ロック ポート
4.	USB 給電出力 (5V⎓1.5A) 端子	8.	RJ-45 端子*

注記:

- *信号モードのサポートは、販売地域ごとにモデルによって異なります。*
- ** 1080p 短焦点ネットワークなしモデルは、ネットワーク機能をサポートしていません。*

はじめに

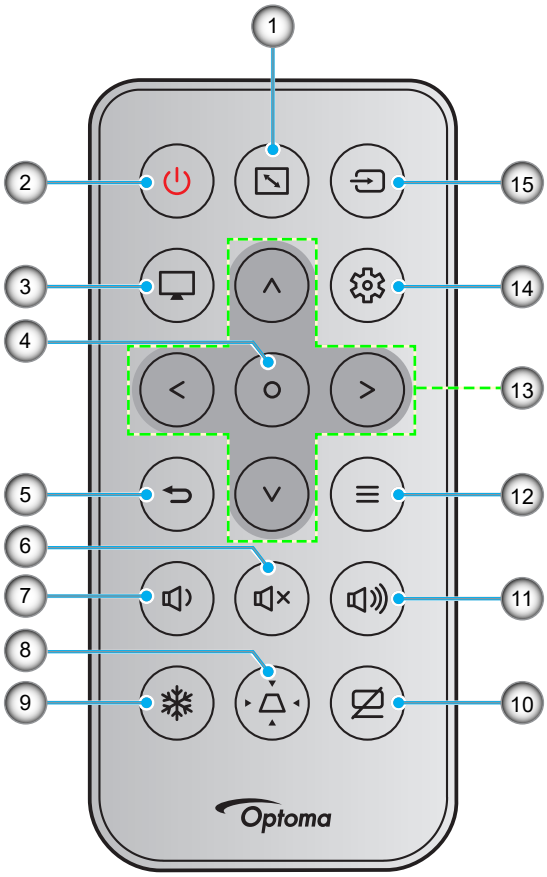
キーパッド



番号	項目	番号	項目
1.	電源 LED	7.	IR レシーバー
2.	ランプ LED	8.	入力
3.	温度 LED	9.	キーストーン補正
4.	情報	10.	メニュー
5.	再同期	11.	ソース
6.	4 方向選択キー	12.	電源

はじめに

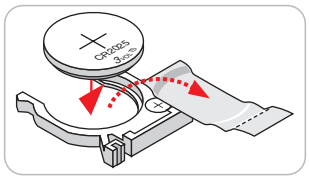
リモコン



番号	項目	番号	項目
1.	アスペクト比	9.	フリーズ
2.	電源オン/オフ	10.	AV 消音
3.	モード	11.	音量 +
4.	入力	12.	メニュー
5.	戻る	13.	4 方向選択キー
6.	ミュート	14.	設定/設定メニュー
7.	音量 -	15.	ソース
8.	キーストーン補正		

注記:

- *これらの機能をサポートしていないモデルの場合、一部のキーが機能しないことがあります。*
- *初めてリモコンを使用する前に、透明の絶縁テープを剥がしてください。電池の取り付けについては、19 ページ を参照してください。*
- *リモコンの電池の同梱は、地域によって異なる場合があります。*

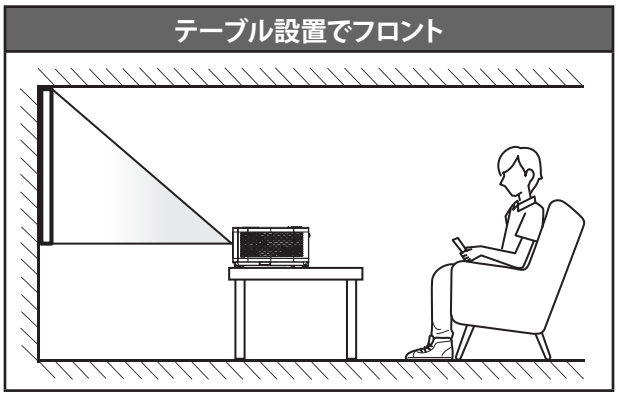


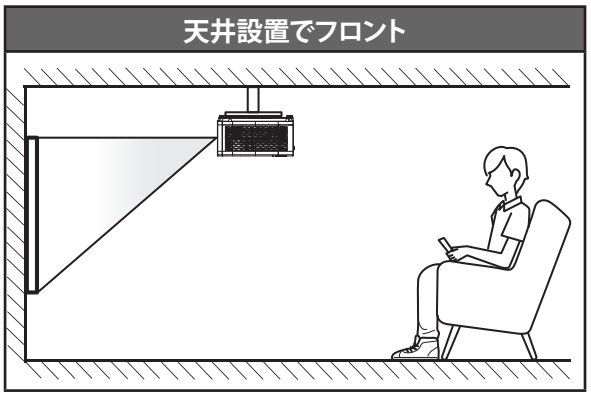
設定と設置

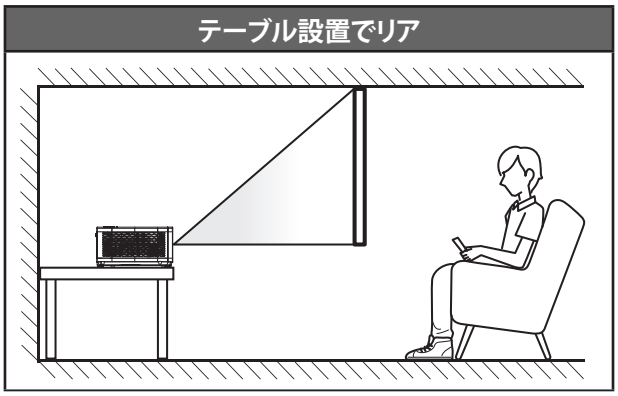
プロジェクターを設置する

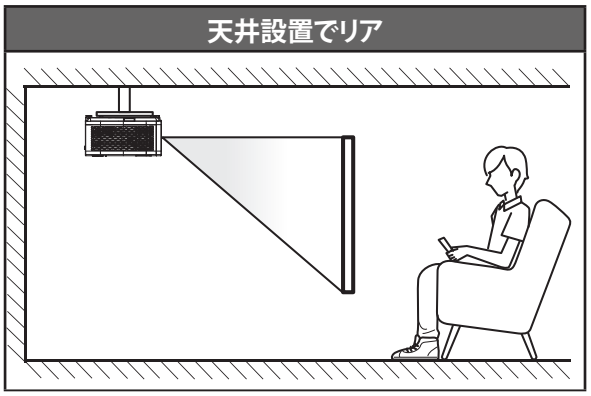
このプロジェクターは設計上、4 つの設置方法のいずれかを選んで設置できます。

部屋の設計や個人の好みに合わせて設置方法を決めてください。スクリーンの大きさと位置、コンセントの場所、プロジェクターとその他の機材の位置と間の距離を考慮します。









プロジェクターは平らな場所に置き、スクリーンに対して 90 度/垂直にします。

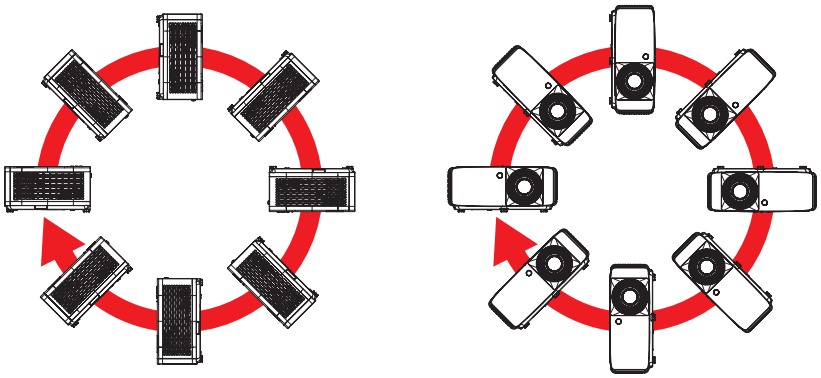
- 特定のスクリーンサイズに対してプロジェクターの位置を決定する方法については、*59 ～ 62* ページの距離表を参照してください。
- 特定の距離に対してスクリーンサイズを決定する方法については、*59 ～ 62* ページの距離表を参照してください。

注記: *プロジェクターとスクリーンの間の距離が離れると、投射される画像がそれだけ大きくなり、垂直オフセットも比例して大きくなります。*

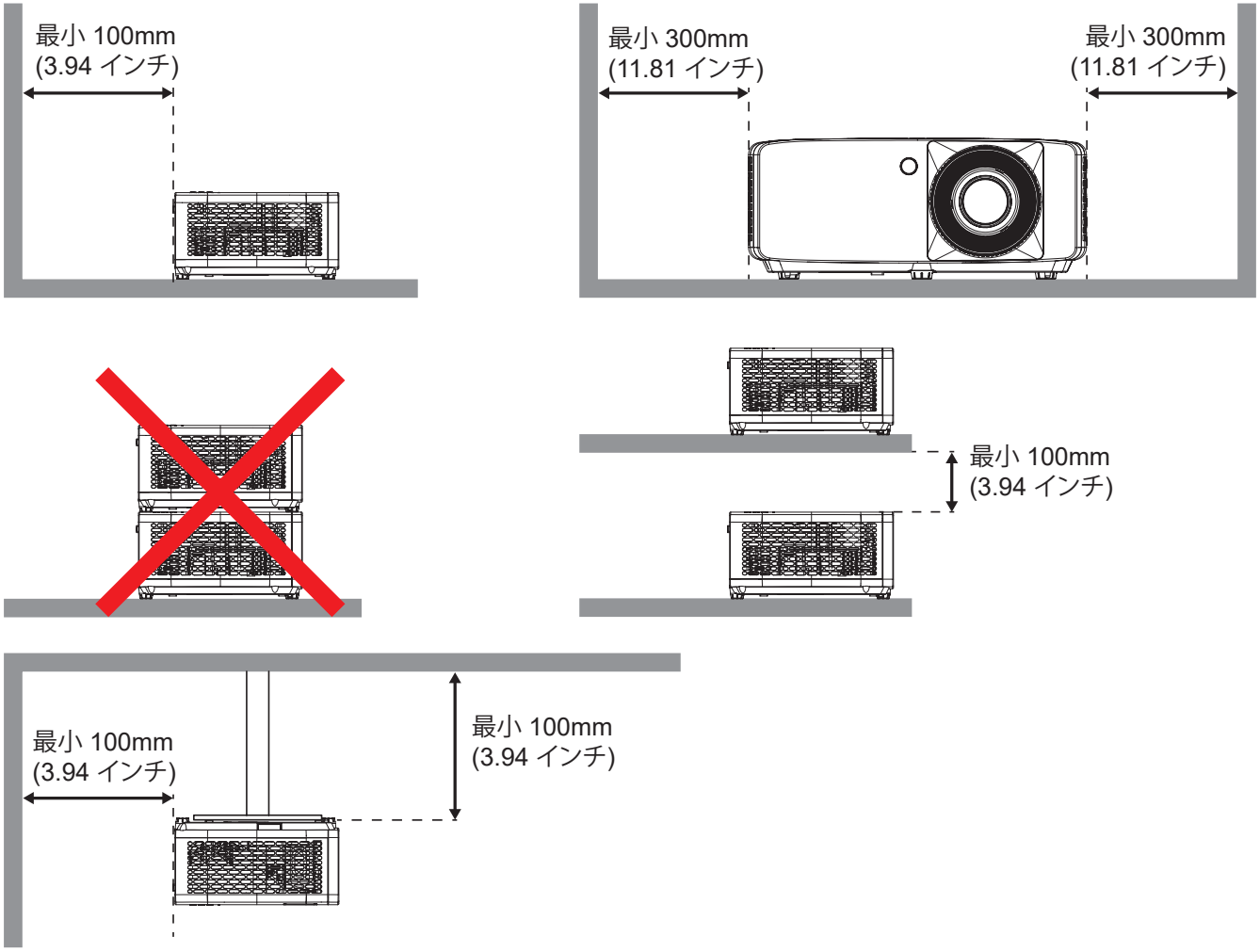
設定と設置

プロジェクターの取り付けに関する注意

- 360° の自由方向操作



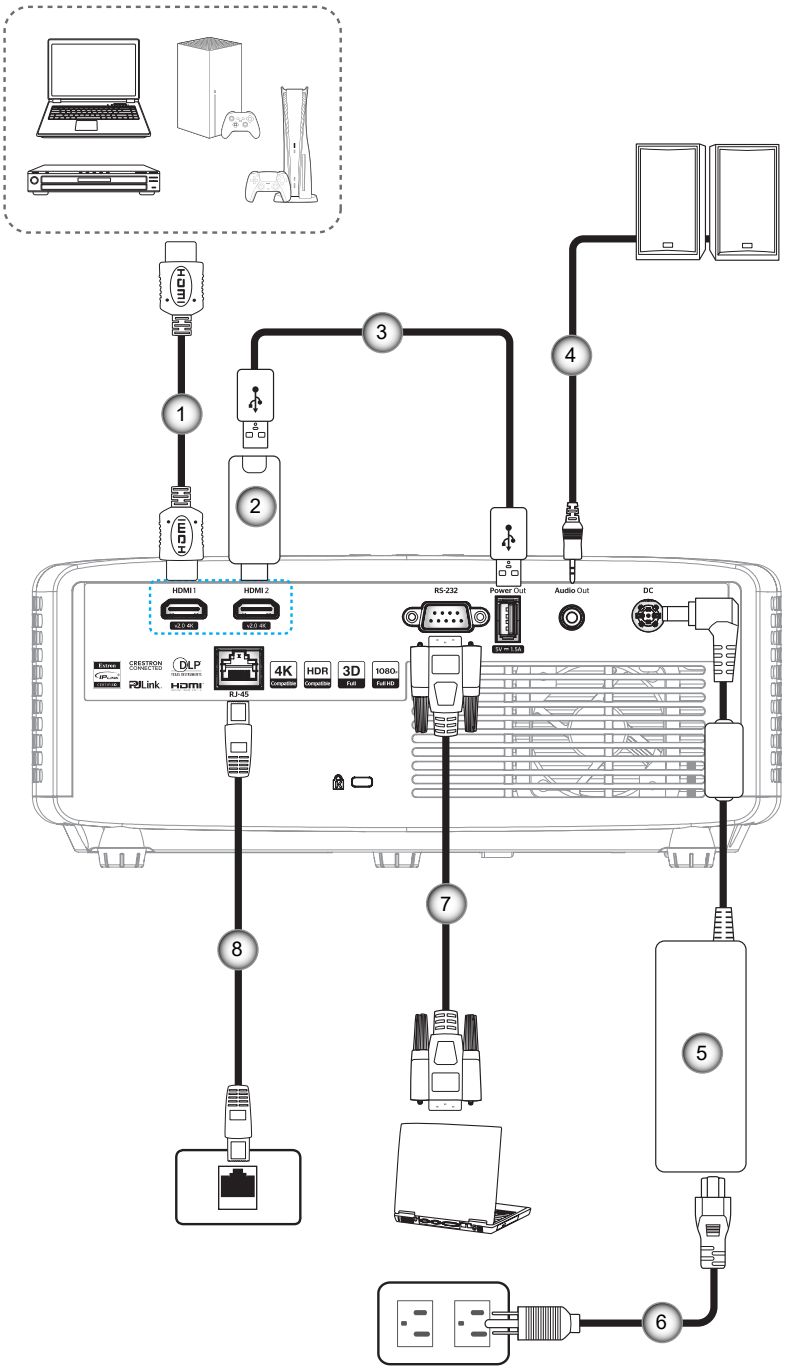
- 排気口の周囲に少なくとも 30 cm のスペースを確保してください。



- 吸気口が排気口からの熱い空気を取り込まないようにしてください。
- 密閉された空間でプロジェクタを操作する場合は、プロジェクタが動作している間は、筐体内の周囲温度が動作温度を超えないようにし、吸気口と排気口に障害物がないようにしてください。
- エンクロージャの温度が許容動作温度範囲であっても、デバイスがシャットダウンする可能性があるので、プロジェクタが排気を取り込まないよう、すべてのエンクロージャは認定熱評価に合格する必要があります。

設定と設置

ソースをプロジェクターに接続する



番号	項目	番号	項目
1.	HDMI ケーブル	5.	電源アダプター
2.	HDMI ドングル	6.	電源ケーブル
3.	USB 電源ケーブル	7.	RS232 ケーブル
4.	オーディオ出力ケーブル	8.	RJ-45 ケーブル*

注記:

- *最良の画質を確保し、接続エラーを防止するために、最大 5 メートルの高速またはプレミアム認定 HDMI ケーブルを使用してください。*
- ** XGA、WXGA、1080P 1.3x、1080P 1.6x、1080P 短焦点モデルのみがネットワーク機能をサポートします。*

設定と設置

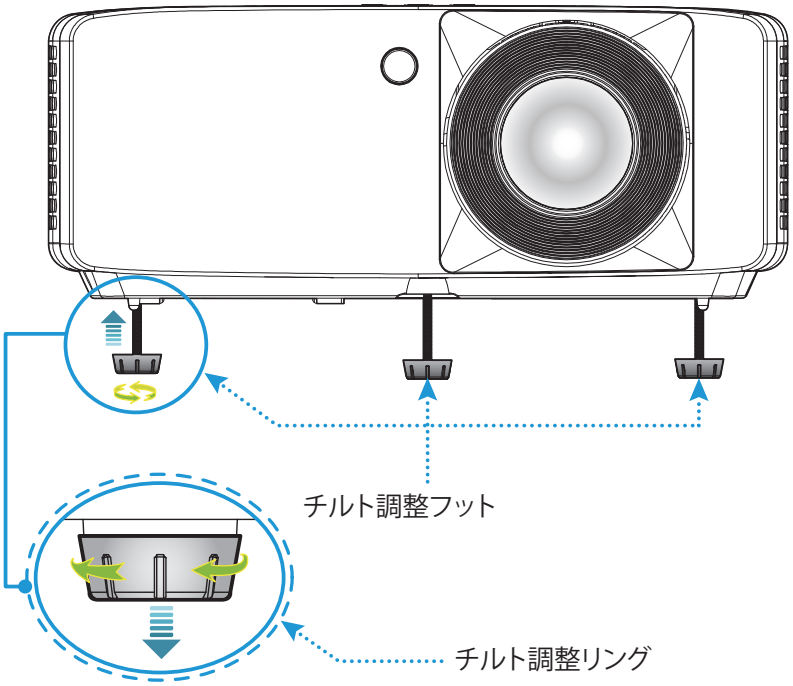
投射画像の調整

画像の高さ

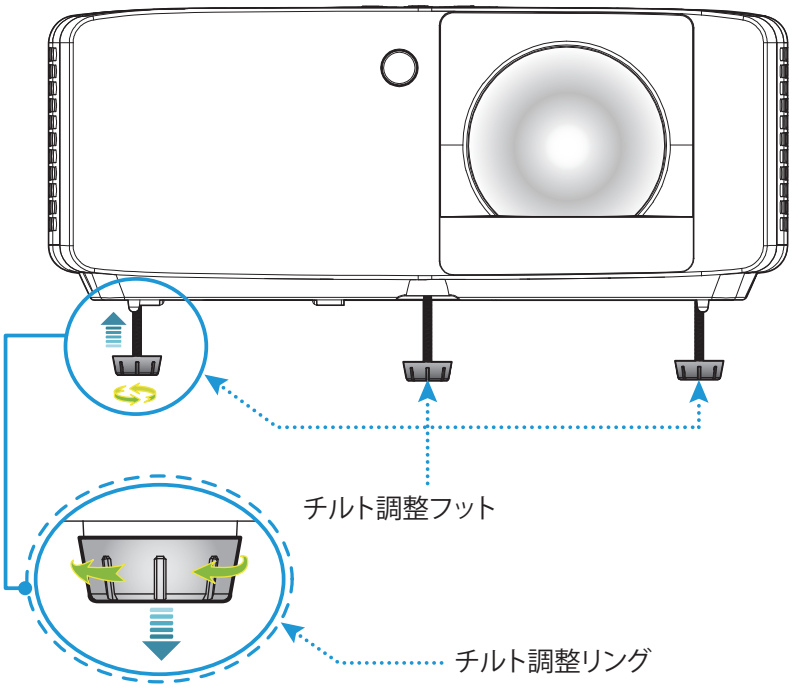
本プロジェクターには、投影映像の高さを調整するためのチルト調整フットがあります。

1. プロジェクターの底面の変更したい調整フットを探します。
2. 調整フットを時計方向/反時計方向に回してプロジェクターを上げ下げします。

1080p 1.3x/1080p 1.6x モデル:



XGA/WXGA/1080p 短焦点/1080p 短焦点ネットワークなしモデル:

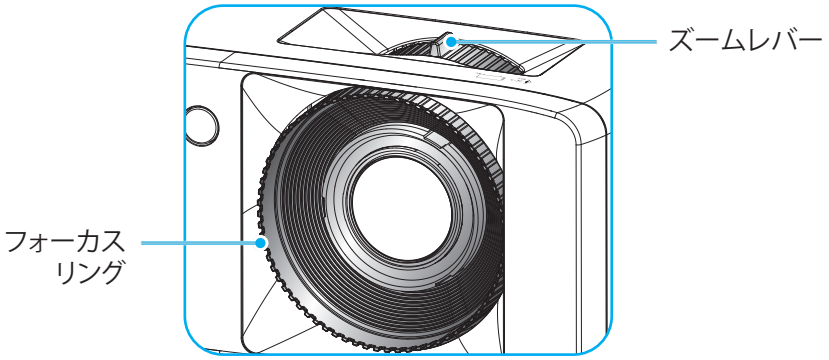


設定と設置

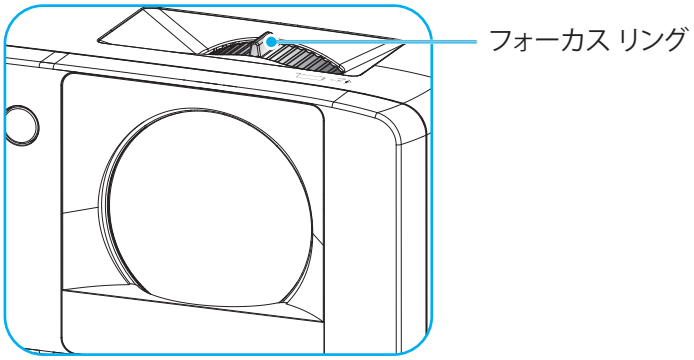
ズームとフォーカス

- 画像の大きさを調整するには、ズームレバーを時計方向または反時計方向に回し、投射される画像の大きくまたは小さくします。
- フォーカスを調整するには、画像が鮮明になり、文字が読めるようになるまでフォーカスリングを時計方向または反時計方向に回します。

1080p 1.3x/1080p 1.6x モデル:



XGA/WXGA/1080p 短焦点/1080p 短焦点ネットワークなしモデル:

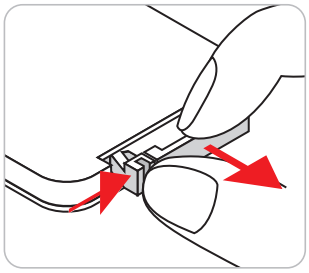


設定と設置

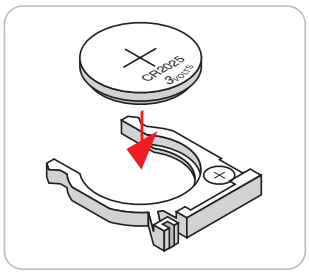
リモート設定

電池の取り付け/交換

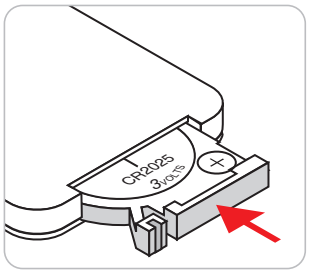
1. 電池カバーを強く押し、スライドさせて取り外します。



2. コンパートメントに新しい電池を取り付けます。古い電池を取り外し、新しい電池を取り付けます (CR2025)。「+」のある面を必ず上に向けてください。



3. カバーを元のように取り付けます。



注意事項: 安全な操作を保証するため、以下の注意事項を遵守してください。

- CR2025 タイプの電池を使用してください。
- 水または液体に接触させないようにしてください。
- リモコンを湿気または熱に曝さないでください。
- リモコンを落下させないでください。
- 電池がリモコン内で液漏れした場合は、慎重にケースをきれいに拭き取り、新しい電池を取り付けてください。
- 間違ったタイプの電池に交換すると爆発の危険性があります。
- 指示に従って、使用済電池を廃棄してください。

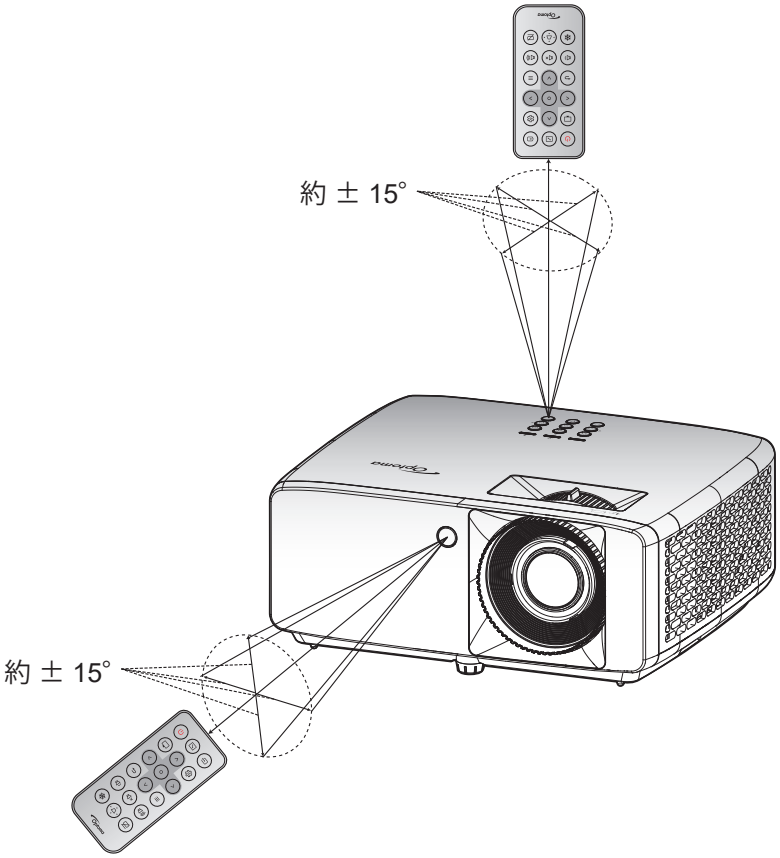
注記: *リモコンの電池の同梱は、地域によって異なる場合があります。*

設定と設置

有効範囲

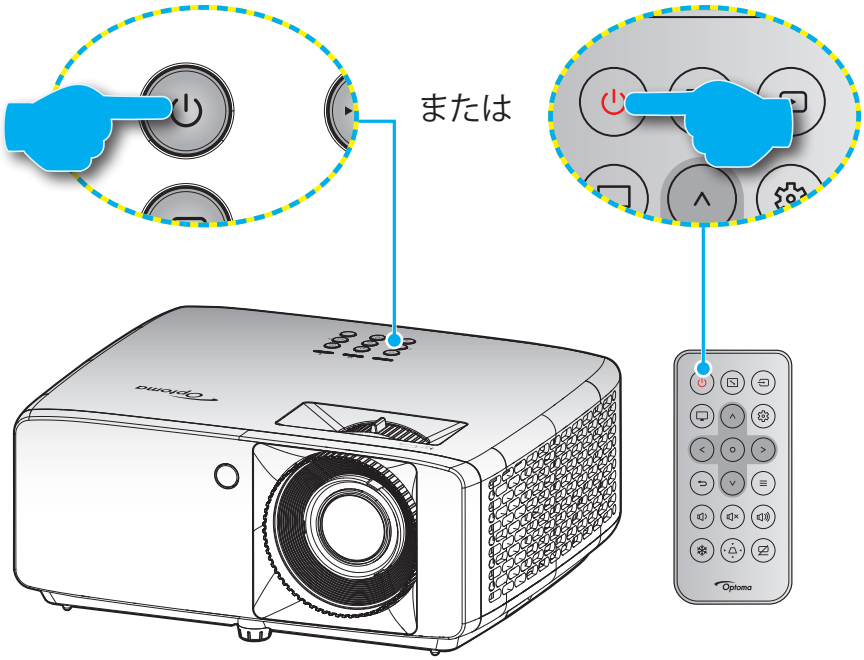
赤外線 (IR) リモコンセンサーは、プロジェクターの上面と前面にあります。リモコンが正しく機能するように、プロジェクターの IR リモコン センサーに対して 30 度の角度でリモコンが保持されていることを確認してください。リモコンとセンサーの間の距離は 6 メートル (19.7 フィート) 以内にする必要があります。

- リモコンとプロジェクターの IR センサーの間に赤外線ビームを遮断するような障害物がないことを確認します。
- リモコンの IR 伝送装置に太陽や蛍光灯の光を直接当てないでください。
- リモコンは蛍光灯から 2 メートル以上離さないと誤作動が起こることがあります。
- リモコンがインバータータイプの蛍光灯に近いと、動作しないことがあります。
- リモコンとプロジェクターの距離が非常に近い場合、リモコンが動作しないことがあります。



プロジェクターを使用する

プロジェクターの電源を入れる/切る



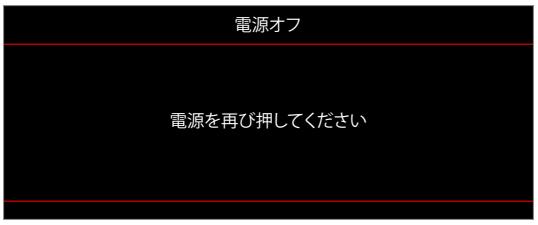
パワーオン

1. 電源コードと信号/ソースケーブルをしっかりと接続します。正しく接続されると、電源 LED が赤く点灯します。
2. プロジェクターのキーパッドの [⏻] またはリモコンの [⏻] を押し、プロジェクターの電源を入れます。
3. 起動画面が約 10 秒後に表示され、電源 LED が緑色または青色に点滅します。

注記: *初めてプロジェクターの電源を入れると、使用言語、投射方向、その他の設定を選択するように求められます。*

電源オフ

1. プロジェクターのキーパッドの [⏻] またはリモコンの [⏻] を押し、プロジェクターの電源を切ります。
2. 次のメッセージが表示されます。



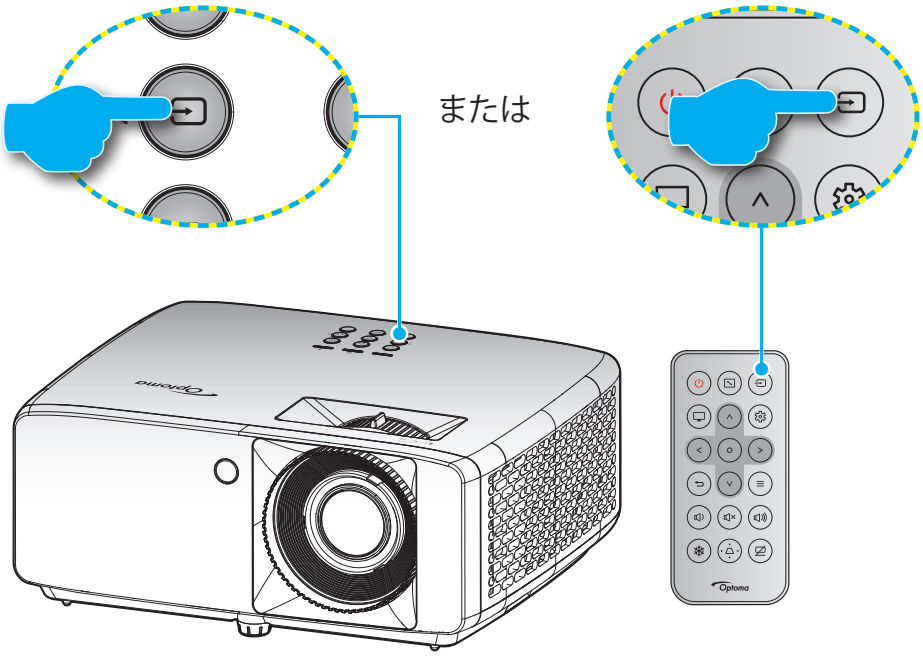
3. [⏻/⏻] ボタンを再び押して確認します。ボタンを押さない場合、15 秒後にメッセージが消えます。
   2 回目に [⏻/⏻] ボタンを押すと、プロジェクターはシャットダウンします。
4. 冷却ファンは約 10 秒間作動し続けて冷却を行うと、電源 LED が緑色または青色に点滅します。電源 LED が赤色に点灯すると、プロジェクターはスタンバイモードに入っています。プロジェクターの電源を再び入れる場合、冷却サイクルを終了し、スタンバイモードに入るまで待つ必要があります。プロジェクターがスタンバイモードに入ったら、[⏻/⏻] ボタンを押すだけでプロジェクターの電源が再び入ります。
5. 電源コードをコンセントとプロジェクターから抜きます。

注記: *電源を切った直後にプロジェクターの電源を入れる行為は推奨されません。*

設定と設置

入力ソースを選択する

スクリーンに表示する接続ソース (コンピューター、ノート パソコン、ビデオ プレーヤーなど) の電源を入れます。プロジェクターは、ソースを自動的に検出します。複数のソースが接続されている場合、プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの [⇨] ボタンを押し、入力を選択します。



設定と設置

メニューナビゲーションと機能

本プロジェクタでは、多言語対応オンスクリーン メニューを使って、画像調整やさまざまな設定の変更を行うことができます。プロジェクタは、ソースを自動的に検出します。

1. OSD メニューを開くには、プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの ≡ ボタンを押します。
2. OSD が表示されたら、∧ / ∨ キーを使ってメインメニューの任意の項目を選択します。特定のページを選択し、リモコンの [O] ボタンを押して、サブメニューに進みます。
3. < / > キーを使って、サブメニューで希望のアイテムを選択し、[O] ボタンを押して、詳細設定を表示します。∧ / ∨ / < / > キーを使用して設定を調整します。
4. サブ メニューから次に調整したい項目を選択し、上記手順と同様に設定を調整します。
5. [O] ボタンを押すと設定が確定し、スクリーンはメインメニューに戻ります。
6. 終了するには、もう一度 [≡] ボタンを押します。オンスクリーンメニューが終了し、プロジェクターは自動的に新しい設定を保存します。

設定と設置

OSD メニューツリー

注記: OSD メニューツリーの項目と機能は、モデルと地域によって異なります。Optoma は、通知なしに製品の性能を向上させるために、項目を追加または削除する権利を留保します。

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	値
画像	ピクチャモード				鮮明
					HDR [HDMI 2.0 モデルの場合]
					HLG [HDMI 2.0 モデルの場合]
					シネマ
					ゲーム
					スポーツ
					リファレンス
					高輝度
					DICOM SIM.
					3D
	ダイナミックレンジ [HDMI 2.0 モデルの場合]	HDR/HLG			自動
					オフ
	輝度				-50 ~ 50
	コントラスト				-50 ~ 50
	シャープネス				1 ~ 15
	ガンマ				フィルム
					グラフィック
					1.8
					2.0
					2.2
					2.4
					EOTF-非表示
					3D-非表示
	色設定	色の濃さ			-50 ~ 50
		色あい			-50 ~ 50
		BrilliantColor™			1 ~ 10
		色温度			低
					標準
					高
					冷色
		CMS	色の濃さ		白 /赤/緑/青色/シアン/マゼンタ/黄
			色あい		-50 ~ 50
			彩度		-50 ~ 50
			Value (Luminance)		-50 ~ 50
			リセット		いいえ
					はい
		カラースペース			HDMI 入力: 自動/RGB (0-255)/RGB (16-235)/YUV

設定と設置

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	値
画像	壁色補正				オフ
					黒板
					ライトイエロー
					ライトグリーン
					ライトブルー
					ピンク
					グレー
	3D	3D モード			オフ
					オン
		3D 同期タイプ			DLPリンク
					3D 同期
		3D-2D 変換			3D
					左
					右
		3D 映像フォーマット			自動
					サイドバイサイド
					トップアンドボトム
					フレームシーケンシャル
					フレームパッキング
		3D 同期反転			オフ
					オン
		リセット			いいえ
					はい
	リセット				
ディスプレー	投射位置				フロント
					背面
					天吊り - トップ
					リア - トップ
	光源モード				エコ
					電源 =100% / 95% / 90% / 85% / 80% / 75% / 70% / 65% / 60% / 55% / 50% (100% ～ 20%)- パスワードロック
	ダイナミックブラック				オフ
					オン
	ゲーミングモード				オフ
					オン
	スクリーンタイプ				4:3
					16:9
					16:10
	アスペクト比				4:3 [アスペクト: 4:3]
					16:9 [アスペクト: 16:9]
					16:10 [アスペクト: 16:10]
					ネイティブ
					自動
	ジオメトリ補正	垂直キーストン			-15 ~ 15 [-30 ～ 30、1080p モデルの場合]

設定と設置

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	値
ディスプレー	ジオメトリ補正	水平キーストン			-15 ~ 15 [-30 ～ 30、1080p モデルの場合]
		4 コーナー調整			
		リセット			
	デジタルズーム	ズーム			-5 ~ 25
	画像シフト	水平			-100 ~ 100
		垂直			-100 ~ 100
		リセット			
	リセット				
設定	テストパターン				緑のグリッド
					マゼンタのグリッド
					白グリッド
					白
					オフ
	言語				English
					Deutsch
					Français
					Italiano
					Español
					Português
					Polski
					Nederlands
					Svenska
					Norsk
					Dansk
					Suomi
					ελληνικά
					繁體中文
					簡体中文
					日本語
					한국어
					Русский
					Magyar
					Čeština
					عربي
					ไทย
					Türkçe

設定と設置

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	値
設定	言語				فارســـی
					Tiếng Việt
					Bahasa Indonesia
					Română
	メニュー設定	メニュータイマー			オフ
					5 秒
					10 秒
					20 秒
					30 秒
		情報を表示しない			オフ
					オン
	高地モード				オフ
					オン
	フィルター設定	エアフィルタ使用時間			(読み取り専用)
		エアフィルタ取付			いいえ
					はい
		エアフィルタ寿命			オフ
					300 時間
					500 時間
					800 時間
					1000 時間
		エアフィルタ使用時間リセット			いいえ
					はい
	電源設定	電源検知オートパワーオン			オフ
					オン
		信号検知オートパワーオン			オフ
					オン
		自動電源オフ(分)			0 ～ 180 (1 分の増分)
		スリープタイマー (分)			0 ～ 990 (30 分の増分)
		電源モード(スタンバイ)			**注記:** *電源モード (スタンバイ) は、ネットワーク機能対応モデルでのみご利用いただけます。*
	セキュリティ	セキュリティ			オフ
					オン
		セキュリティタイマー	月		
			日		
			時		
		パスワードの変更			
	本体キー設定	キーパッドロック			オフ
					オン
	起動画面	ロゴ			デフォルト
					ニュートラル

設定と設置

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	値
設定	背景色				なし
					青色
					赤
					緑
					グレー
					ロゴ
	デバイスリセット	OSDをリセット			いいえ
					はい
		すべての設定をリセット			いいえ
					はい
入力	オートソース				オフ
					オン
	自動入力切り替え				オフ
					オン
	HDMI CEC 設定	HDMI リンク			オフ
					オン
		モニター連動			いいえ
					はい
		電源オン設定			双方向設定
					PJ --> デバイス
					デバイス --> PJ
		電源オフ設定			オフ
					オン
	リセット				いいえ
					はい
オーディオ	音量				0 ~ 100
	ミュート				オフ
					オン
	リセット				
コントロール	デバイス ID				0 ～ 99
	リモコン設定	リモコン受光設定			オン
					オフ
	本体キー設定	キーパッドロック			オフ
					オン
	LAN	ネットワーク情報			(読み取り専用)
		MAC アドレス			(読み取り専用)
		DHCP			オフ/オン
		IP アドレス			192.168.0.100
		サブネットマスク			255.255.255.0
		ゲートウェイ			192.168.0.254
		DNS			192.168.0.51
		リセット			

設定と設置

メイン メニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	サブメニュー 4	値
コントロール	コントロール	クレストロン (ポート 41794)			オフ
					オン
		エクストロン (ポート 2023)			オフ
					オン
		PJ リンク (ポート 4352)			オフ
					オン
		AMX デバイス検出 (ポート 9131)			オフ
					オン
		Telnet (ポート 23)			オフ
					オン
		HTTP (ポート 80)			オフ
					オン
	リセット				
情報	制御				
	シリアル番号				
	ソース				
	カラー情報				
	光源使用時間				
	ピクチャモード				
	デバイス ID				
	エアフィルタ使用時間 **注記:** *オプションのダストフィルターは地域によって異なる場合があります。お近くの代理店にご相談ください。*				
	光源モード				
	FW バージョン	DDP			
		MCU			

設定と設置

イメージメニュー

画像ピクチャモードメニュー

表示の好みに合わせて選択できる、事前定義されたディスプレーモードがいくつかあります。各モードは、幅広いコンテンツに対して優れた色性能を保証するために、専門のカラーチームによって微調整されています。

- **鮮明**: このモードでは、彩度と輝度のバランスがうまくとられます。ゲームプレー用にこのモードを選択してください。
- **HDR /HLG**: ハイダイナミックレンジ (HDR)/Hybrid Log Gamma (HLG) コンテンツを復号し、表示し、REC.2020 色範囲で濃い黒、明るい白、映画のように鮮やかな色を再現します。このモードは、HDR/HLG が自動に設定されている場合、自動的に有効になります (HDR/HLG コンテンツがプロジェクターに送信されます – 4K UHD Blu-ray、1080p/4K UHD HD/HLGR ゲーム、4K UHD ストリーミングビデオ)。HDR/HLG モードが有効なとき、他の表示モード (映画や参照など) は選択できません。HDR/HLG は、他の表示モードの色パフォーマンスを超える、非常に精密な色を再現するからです。

  注記: *このオプションは、1080p モデルでのみ使用できます。*
- **シネマ**: 映画鑑賞に最適なディテールと色のバランスを提供します。
- **ゲーム**: ビデオゲームをプレイするときに影の詳細を確認できるように、最大のコントラストと鮮やかな色にプロジェクタを最適化します。
- **スポーツ**: スポーツの再生を見たり、スポーツゲームをプレイしたりするためにプロジェクターを最適化します。
- **リファレンス**: このモードは、映画監督が意図したように、画像にできるだけ近い色を再現します。色、色温度、輝度、コントラスト、ガンマの設定はすべて Rec.709 の色域に設定されています。映画を見ているときに最も正確な色再現を行うには、このモードを選択します。
- **高輝度**: このモードは、明るい部屋でプロジェクタを使用するなど、非常に高い輝度が必要な環境に適しています。
- **DICOM SIM.**: このモードは、医療訓練中のX線画像および走査画像の閲覧など、グレースケール画像の確認用に開発されました。

  注記: ** このプロジェクターは、医療診断での使用には適していません。*
- **3D**: 3D コンテンツを視聴するための最適化された設定。

  注記: *3D 効果を体験するには、互換性のある DLP Link 3D メガネを用意する必要があります。詳細については、「3D」のセクションをご覧ください。*

画像ダイナミックレンジメニュー

HDR/HLG

4K Blu-ray プレーヤーおよびストリーミングデバイスからビデオを表示するとき、高ダイナミック範囲 (HDR)/Hybrid Log Gamma (HLG) 設定およびその効果を構成します。

- **自動**: HDR/HLG 信号を自動検出します。
- **オフ**: HDR/HLG 処理をオフに切り替えます。オフに設定すると、プロジェクターは HDR/HLG コンテンツを復号しません。

注記: *このオプションは、1080p モデルでのみ使用できます。*

画像輝度メニュー

画像の輝度を調整します。

設定と設置

画像コントラストメニュー

コントラストは、画像や画像の最暗部 (黒) と最明部 (白) の差の度合いを調整します。

画像シャープネスメニュー

画像のシャープネスを調整します。

画像ガンマメニュー

ガンマカーブタイプを設定します。初期セットアップと微調整が完了したら、ガンマ調整ステップを利用して画像出力を最適化します。

- **フィルム**: ホームシアター用。
- **グラフィック**: PC/写真ソース用。
- **1.8/2.0/2.2/2.4**: 特定の PC/写真ソース用。
- **EOTF-非表示/3D-非表示**: HDR ソースに最適です。
  注記: *このオプションは、1080p モデルでのみ使用できます。*

画像色設定メニュー

色の濃さ

ビデオ画像を、白黒から完全飽和色まで調整します。

色あい

赤と緑のカラーバランスを調整します。

BrilliantColor™

新しいカラー処理アルゴリズムとエンハンスメントを利用して高い輝度を可能にしながら、画像に真の鮮やかなカラーを実現します。

色温度

暖色、標準、クール、冷色から色温度を選択します。

CMS

次のオプションを選択します:

- 色の濃さ: 画像の赤、緑、青、シアン、黄、マゼンタ、白レベルを調整します。
- 色あい: 赤と緑のカラーバランスを調整します。
- 彩度: ビデオ画像を、白黒から完全飽和色まで調整します。
- Value (Luminance): 選択したカラーの輝度を調整します。
- リセット: Colour Adjustment を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

カラースペース

以下から適切なカラーマトリックスタイプを選択します: 自動、RGB (0-255)、RGB (16-235) および YUV。

画像壁色補正メニュー

スクリーンのない壁に投影するときに、投影される画像の色を調整するように設計されています。各モードは、優れた色性能を保証するために、専門のカラーチームによって微調整されています。

壁の色に合わせて選択できる、事前定義されたモードがいくつかあります。オフ、黒板、ライトイエロー、ライトグリーン、ライトブルー、ピンク、グレー から選択します。

注記: *正確な色再現のために、スクリーンの使用をお勧めします。*

設定と設置

画像 3D メニュー

注記:

- *このプロジェクターは、DLP リンク 3D ソリューションを備えた 3D 対応プロジェクターです。*
- *ビデオを楽しむ前に、DLP リンク 3D コンテンツに 3D メガネが使用されていることを確認してください。*
- *このプロジェクターは、HDMI1/HDMI2 ポートを介して、フレームシーケンシャル (ページフリップ) 3D をサポートしています。*
- *3D モードを有効にするには、入力フレームレートを 60Hz のみに設定してください。これより低いまたは高いフレームレートはサポートされていません。*
- *最良の映像を実現するために、1920x1080 の解像度が推奨されます。3D モードでは、4K (3840x2160) の解像度に対応していません。*

3D モード

このオプションを利用し、3D 機能を有効または無効にします。

- **オフ**: [オフ] を選択すると、3D モードがオフになります。
- **オン**: [オン] を選択すると、3D モードがオンになります。

3D 同期タイプ

このオプションを使用して、3D 技術を選択します。

- **DLPリンク**: 選択して DLP 3D 眼鏡の最適化された設定を使用します。
- **3D 同期**: IR、RF または偏光 3D 眼鏡用に最適化された設定を使用するために選択します。

3D-2D 変換

このオプションを使って、画面に 3D コンテンツを表示する方法を指定します。

- **3D**: 3D 信号を表示します。
- **左**: 3D コンテンツの左フレームを表示します。
- **右**: 3D コンテンツの右フレームを表示します。

3D 映像フォーマット

このオプションを使って、適切な 3D フォーマットのコンテンツを選択します。

- **自動**: 3D 識別信号を検出すると、3D 映像フォーマットが自動的に選択されます。
- **サイドバイサイド**: 3D 信号を「サイドバイサイド」フォーマットで表示します。
- **トップアンドボトム**: 3D 信号を「トップアンドボトム」フォーマットで表示します。
- **フレームシーケンシャル**: 3D 信号を「フレームシーケンシャル」フォーマットで表示します。
- **フレームパッキング**: 3D 信号を「フレームパッキング」フォーマットで表示します。

3D 同期反転

このオプションを使って、3D 同期反転機能を有効/無効にします。

リセット

3D 設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

- **いいえ**: リセットをキャンセルするために選択します。
- **はい**: 3D 設定を工場出荷時設定に戻すために選択します。

画像リセットメニュー

映像設定を工場出荷時の初期設定に戻します。

設定と設置

ディスプレイメニュー

ディスプレー投射位置メニュー

フロント、背面、天井 - 上部、および背面 - 上部からお好みの投影を選択します。

ディスプレー光源モードメニュー

設置要件に応じて、光源モードを選択してください。

ディスプレーダイナミックブラックメニュー

最適なコントラストパフォーマンスを発揮できるよう、画像の輝度を自動的に調整するために使用します。

ディスプレーゲーミングモードメニュー

ゲーム中にこの機能を有効にして、応答時間 (入力待機時間) を 8.6 ミリ秒 (1080p@120Hz) に低減します。すべてのジオメトリ設定 (例: キーストン、四隅) は、ゲーミングモードが有効であるとき、無効になります。詳細については、以下をご覧ください。

注記:

- *信号による入力ラグは、次の表に記載する通りです。*
- *表の値は若干変動する場合があります。*

ソースタイミング	ゲーミングモード	出力タイミング	出力解像度	入力遅延
1080p60	オン	1080p60Hz	1080p	17 ミリ秒
1080p120	オン	1080p120Hz	1080p	8.6 ミリ秒*
4K60	オン	1080p60Hz	1080p	17 ミリ秒*
1080p60	オフ	1080p60Hz	1080p	33.8 ミリ秒
1080p120	オフ	1080p120Hz	1080p	17 ミリ秒*
4K60	オフ	1080p60Hz	1080p	33.7 ミリ秒*

- *1080p120 および 4K60 は 1080p モデルのみをサポートします。*
- ** 1080p 短焦点ネットワークなし、1080p 1.3x、1080p 短焦点モデル、1080p 1.6x モデルでのみサポートされています。*

ディスプレーアスペクトメニュー

画面タイプを 4:3、16:9 および 16:10 から選択します。

設定と設置

アスペクト比メニューの表示

次のオプションから、表示される画像のアスペクト比を選択します:

- **4:3**: このフォーマットは、4:3 入力ソース用です。
- **16:9**: ワイド スクリーン テレビのために用意される高画質のHDTVやDVDのような 16:9 入力用です。
- **16:10**: このフォーマットは、16:10 入力ソース用です。
- **ネイティブ**: このフォーマットは、スケーリングなしでオリジナルの画像を表示します。
- **自動**: 適切なディスプレイフォーマットを自動的に選択します。

XGA スケーリングテーブル:

ソース	480i/p	576i/p	1080i/p	720p
4x3	1024x768 にスケーリングします。			
16x9	1024x576 にスケーリングします。			
ネイティブ	スケーリングを行わず、入力ソースに基づく解像度で画像を表示します。			
自動	- ソースが 4:3 の場合、画面タイプは自動的に 1024x768 にサイズ変更されます。 - ソースが 16:9 の場合、画面タイプは自動的に 1024x576 にサイズ変更されます。 - ソースが 15:9 の場合、画面タイプは自動的に 1024x614 にサイズ変更されます。 - ソースが 16:10 の場合、スクリーンタイプは 1024x640 にスケーリングされます。			

XGA 自動マッピングルール:

自動	入力解像度		自動/拡大縮小	
	水平解像度	垂直解像度	1024	768
4:3	640	480	1024	768
	800	600	1024	768
	1024	768	1024	768
	1600	1200	1024	768
ワイドノート PC	1280	720	1024	576
	1280	768	1024	614
	1280	800	1024	640
SDTV	720	576	1024	576
	720	480	1024	576
HDTV	1280	720	1024	576
	1920	1080	1024	576

設定と設置

WXGA スケーリングテーブル (スクリーンタイプ 16 x 10):

16:10 画面	480i/p	576i/p	1080i/p	720p	PC
4x3	1066x800 にスケーリングします。				
16x10	1280x800 にスケーリングします。				
LBX	1280x960 にスケーリングし、その後、中央の 1280x800 画像を表示します。				
ネイティブ	1:1 中央にマッピング。		1:1 マッピング、1280x800 を表示。	1280x720 中央揃え。	1:1 中央にマッピング。
自動	- 入力ソースは 1280x800 表示に合わせて調整され、アスペクト比はもとの比率を保ちます。 - ソースが 4:3 の場合、画面タイプは自動的に 1066x800 にサイズ変更されます。 - ソースが 16:9 の場合、画面タイプは自動的に 1280x720 にサイズ変更されます。 - ソースが 15:9 の場合、画面タイプは自動的に 1280x768 にサイズ変更されます。 - ソースが 16:10 の場合、スクリーンタイプは 1280x800 にスケーリングされます。				

WXGA 自動マッピング規則 (スクリーンタイプ 16 x 10):

自動	入力解像度		自動/拡大縮小	
	水平解像度	垂直解像度	1280	800
4:3	640	480	1066	800
	800	600	1066	800
	1024	768	1066	800
	1280	1024	1066	800
	1400	1050	1066	800
	1600	1200	1066	800
ワイドノート PC	1280	720	1280	720
	1280	768	1280	768
	1280	800	1280	800
SDTV	720	576	1280	720
	720	480	1280	720
HDTV	1280	720	1280	720
	1920	1080	1280	720

WXGA スケーリングテーブル (スクリーンタイプ 16 x 9):

16:9 画面	480i/p	576i/p	1080i/p	720p	PC
4x3	960x720 にスケーリングします。				
16x9	1280x720 にスケーリングします。				
LBX	1280x960 にスケーリングし、その後、中央の 1280x720 画像を表示します。				
ネイティブ	1:1 中央にマッピング。		1:1 マッピング、1280x720 を表示。	1280x720 中央揃え。	1:1 中央にマッピング。
自動	- 自動フォーマットを選択すると、画面タイプは自動的に 16:9 (1280x720) になります。 - ソースが 4:3 の場合、画面タイプは自動的に 960x720 にサイズ変更されます。 - ソースが 16:9 の場合、画面タイプは自動的に 1280x720 にサイズ変更されます。 - ソースが 15:9 の場合、画面タイプは自動的に 1200x720 にサイズ変更されます。 - ソースが 16:10 の場合、スクリーンタイプは 1152x720 にスケーリングされます。				

設定と設置

WXGA 自動マッピング規則 (スクリーンタイプ 16 x 9):

自動	入力解像度		自動/拡大縮小	
	水平解像度	垂直解像度	1280	720
4:3	640	480	960	720
	800	600	960	720
	1024	768	960	720
	1280	1024	960	720
	1400	1050	960	720
	1600	1200	960	720
ワイドノート PC	1280	720	1280	720
	1280	768	1200	720
	1280	800	1152	720
SDTV	720	576	1280	720
	720	480	1280	720
HDTV	1280	720	1280	720
	1920	1080	1280	720

1080p スケーリングテーブル:

16:9 画面	480i/p	576i/p	1080i/p	720p	PC
4x3	1440x1080 にスケーリングします。				
16x9	1920x1080 にスケーリングします。				
LBX	1920x1440 にスケーリングし、その後、中央の 1920x1080 画像を表示します。				
ネイティブ	- 1:1 中央にマッピング。 - スケーリングを行わず、入力ソースに基づく解像度で画像を表示します。				
自動	- 自動フォーマットを選択すると、画面タイプは自動的に 16:9 (1920x1080) になります。 - ソースが 4:3 の場合、スクリーンタイプは 1440 x1080 にスケーリングされます。 - ソースが 16:9 の場合、画面タイプは自動的に 1920x1080 にサイズ変更されます。 - ソースが 16:10 の場合、画面タイプは 1920x1200 にサイズ変更され、表示する 1920x1080 の領域が切り取られます。				

1080p 自動マッピング規則:

自動	入力解像度		自動/拡大縮小	
	水平解像度	垂直解像度	1920	1080
4:3	640	480	1440	1080
	800	600	1440	1080
	1024	768	1440	1080
	1280	1024	1440	1080
	1400	1050	1440	1080
	1600	1200	1440	1080
ワイドノート PC	1280	720	1920	1080
	1280	768	1800	1080
	1280	800	1728	1080
SDTV	720	576	1350	1080
	720	480	1620	1080
HDTV	1280	720	1920	1080
	1920	1080	1920	1080

設定と設置

表示ジオメトリ補正メニュー

垂直キーストン

画像の歪みを垂直方向に調整し、正方形の画像を作成します。垂直キーストーンは、上下が片側に傾いているキーストーン画像の形状を修正するために使用されます。これは、垂直軸上アプリケーションでの使用を目的としています。

水平キーストン

画像の歪みを水平方向に調整し、正方形の画像を作成します。水平キーストーンは、画像の左右の境界の長さが等しくないキーストーン画像の形状を修正するために使用されます。これは、水平軸上アプリケーションでの使用を目的としています。

注記: *水平キーストーン機能は、XGA および WXGA モデルではサポートされていません。*

4 コーナー調整

この設定により、投影面が水平でない場合に、投影画像を各コーナーから調整して正方形の画像にすることができます。

注記: *4 コーナー調整機能は、XGA および WXGA モデルではサポートされていません。*

リセット

幾何学補正設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

表示デジタルズームメニュー

スクリーンに投影される画像を縮小または拡大するために使用します。デジタルズームは、光学ズームと同じではなく、画質が劣化する場合があります。

注記: *ズーム設定は、プロジェクターの電源を入れ直しても保持されます。*

表示画像シフトメニュー

投影される画像位置を水平 (H) または垂直 (V) に調整します。

表示リセットメニュー

ディスプレイ設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

設定と設置

設定メニュー

テストパターンメニューの設定

テストパターンを緑のグリッド、マゼンタのグリッド、白のグリッド、白から選択するか、この機能を無効にします (オフ)。

設定言語メニュー

多言語 OSD メニューを英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ポーランド語、オランダ語、スウェーデン語、ノルウェー語、デンマーク語、フィンランド語、ギリシャ語、繁体字中国語、簡体字中国語、日本語、韓国語、ロシア語、ハンガリー語、チェコスロバキア語、アラビア語、タイ語、トルコ語、ペルシア語、ベトナム語、インドネシア語、ルーマニア語から選択します。

設定メニュー設定メニュー

メニュータイマー

OSD メニューが画面上に表示される時間を設定します。

情報を表示しない

この機能を有効にして、情報メッセージを非表示にします。

設定高地モードメニュー

[オン] が選択されると、ファンがより高速に回転します。この機能は、高度が高く、空気の濃度が低い環境に便利です。

フィルタ設定メニュー

エアフィルタ使用時間

エアフィルター使用時間を表示します。

エアフィルタ取付

注記: *このオプションフィルターが入手可能であるかどうかについては、お近くの代理店にご相談ください。*

警告メッセージを設定します。

- **はい:** 使用時間が500 時間を超えると警告メッセージが表示されます。

注記: *「エアフィルタ使用時間 / エアフィルタ寿命 / エアフィルタ使用時間リセット」は、「エアフィルタ取付」が「はい」のときにのみ表示されます。*

- **いいえ:** 警告メッセージをオフにします。

エアフィルタ寿命

フィルター交換メッセージが表示されたときに、警告メッセージの表示/非表示を設定します。利用可能なオプションは、オフ、300 時間、500 時間、800 時間、1000 時間 です。

エアフィルタ使用時間リセット

ダストフィルターを交換または洗浄した後、ダストフィルターカウンタをリセットしてください。

設定と設置

電源設定メニュー

電源検知オートパワーオン

「オン」を選択すると、電源探知オートパワーオンモードが有効になります。プロジェクターは、AC 電源が供給されると自動的に電源オンになります。プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの [電源] キーを押す必要はありません。

信号検知オートパワーオン

「オン」を選択すると、信号電源モードが有効になります。プロジェクターは、信号が検出されると自動的に電源オンになります。プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの「電源」キーを押す必要はありません。

注記:

- *[信号検知オートパワーオン] オプションが [オン] に切り替えられている場合、待機モードでのプロジェクターの消費電力は 3W を超えます。*
- *この機能は HDMI ソースに適用されます。*

自動電源オフ(分)

カウントダウンタイマーの時間を設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクターへの入力信号が途切れると、カウントダウンを開始します。カウントダウンが終了すると、自動的にプロジェクターの電源が切れます (単位は分です)。

スリープタイマー (分)

カウントダウンタイマーの時間を設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクターへの入力信号の有無に関わらず、カウントダウンを開始します。カウントダウンが終了すると、自動的にプロジェクターの電源が切れます (単位は分です)。

注記: *スリープタイマーは、プロジェクターの電源を切るたびにリセットされます。*

電源モード (スタンバイ)

電源モードを設定します。

- **アクティブ**: [アクティブ] を選択すると通常スタンバイに戻ります。
- **エコ**: [エコ]を選択すると、節電モードになります(<0.5W)。

注記: *電源モード (スタンバイ) は、XGA、WXGA、1080p 1.3x、1080p Short Throw モデル、1080p 1.6x など、ネットワーク機能をサポートするモデルでのみ使用できます。*

セキュリティ設定メニュー

セキュリティ

プロジェクターを使用する前にパスワード入力を求めるようにするには、この機能を有効にします。

- **オン**: [オン] を選択すると、プロジェクターの電源を入れるときにセキュリティー検証を行います。
- **オフ**: [オフ] を選択すると、パスワード検証を行うことなくプロジェクタの電源を入れることができます。

注記: *デフォルトのパスワードは「1234」です。*

セキュリティタイマー

時間 (月/日/時) 機能を選択して、プロジェクターの使用可能時間数を設定します。設定した時間が経過すると、プロジェクタから再度パスワードを入力するよう要求されます。

パスワードの変更

プロジェクターを電源オンする際、入力するように求められるパスワードを設定または変更するために使用します。

セットアップ本体キー設定メニュー

キーパッドロック

キーパッドロック機能が「オン」であるとき、キーパッドがロックされます。しかし、リモコンでプロジェクターを操作できます。「オフ」を選択すると、キーパッドを再び使用できるようになります。

設定と設置

設定起動画面メニュー

ロゴ

この機能を使って希望のスタートアップスクリーンを設定します。設定を変更した場合、次に電源を入れたときから新しい設定が適用されます。

- **デフォルト：**デフォルトの起動画面です。
- **ニュートラル：** ロゴは起動画面に表示されません。

設定背景色メニュー

信号が利用できない場合、この機能を使って、青、赤、緑、グレー、なし、またはロゴ画面を表示します。

注記: *背景色が [なし] に設定されている場合、背景色は黒になります。*

設定デバイスリセットメニュー

OSDをリセット

OSD メニューの設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

すべての設定をリセット

すべての設定を工場出荷時の初期設定に戻します。

設定と設置

Input メニュー

Input オートソースメニュー

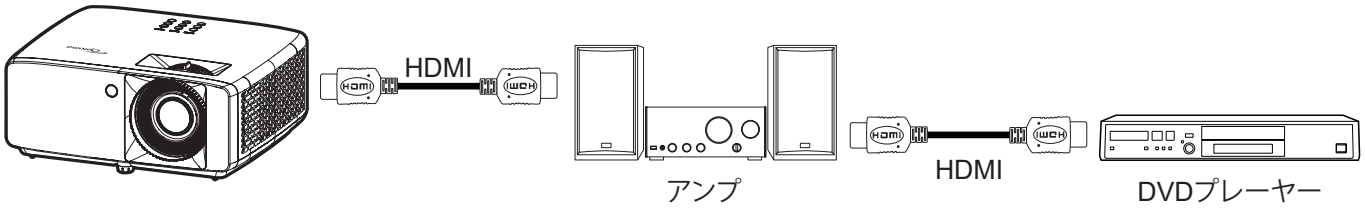
利用可能な入力源をプロジェクターに自動検出させるには、このオプションを選択します。

Input 自動入力切り替えメニュー

HDMI 入力信号が検出されると、プロジェクターは自動的に入力ソースを切り替えます。

Input HDMI CEC 設定メニュー

注記: *HDMI ケーブルで HDMI CEC 互換デバイスをプロジェクタに接続するとき、プロジェクターの OSDで HDMI Link コントロール機能を使い同じ電源オンまたは電源オフ状態でコントロールできます。これにより、1 台のデバイスまたはグループの複数のデバイスが HDMI Link 機能経由で電源オンまたは電源オフにすることができます。一般設定の場合、DVD プレーヤーはアンプまたはシアターシステムを通してプロジェクターに接続されます。*



HDMI リンク

HDMI Link 機能の有効と無効を切り替えます。

モニター連動

設定が「はい」に設定されている場合は、電源オンおよび電源オフのリンクオプションを使用できます。

電源オン設定

CEC 電源オンコマンド。

- **双方向設定:** プロジェクタとCECデバイスが両方同時にオンになります。
- **PJ --> デバイス:** プロジェクタがオンになった後でのみ、CEC デバイスのスイッチがオンになります。
- **デバイス --> PJ:** CEC デバイスがオンになった後でのみ、プロジェクタのスイッチがオンになります。

電源オフ設定

この機能を有効にして、HDMI リンクとプロジェクターの両方を同時に自動的にオフにします。

Input リセットメニュー

Input Settings を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

設定と設置

オーディオメニュー

オーディオボリュームメニュー

音量レベルを調整します。

オーディオミュートメニュー

このオプションを使って、一時的に音声をオフに切り替えます。

- **オン:** [オン] を選択して、ミュートをオンに切り替えます。
- **オフ:** [オフ] を選択して、ミュートをオフに切り替えます。

注記: *[ミュート] 機能は、内蔵および外付けスピーカーの音量に影響を与えます。*

オーディオリセットメニュー

オーディオ設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

設定と設置

コントロールメニュー

コントロールデバイス ID メニュー

ID 定義をメニュー (0～99まで) で設定できます。ユーザーは RS232 コマンドを使って、個別のプロジェクターをコントロールできるようになります。

注記: *RS232 コマンドの完全な一覧については、当社の Web サイトの RS232 ユーザーマニュアルを参照してください。*

コントロールリモコン設定メニュー

リモコン受光設定

リモコン受光設定を行います。

- **オン:** [オン] を選択すると、上部および前面 IR レシーバーからリモコンでプロジェクターを操作できます。
- **オフ:** [オフ] を選択すると、リモコンでプロジェクターを操作できます。[オフ] を選択すると、キーパッドのキーを使用できるようになります。

コントロール本体キー設定メニュー

キーパッドロック

キーパッドロック機能が「オン」であるとき、キーパッドがロックされます。しかし、リモコンでプロジェクターを操作できます。「オフ」を選択すると、キーパッドを再び使用できるようになります。

コントロール LAN メニュー

プロジェクターのネットワーク設定を行います。

ネットワーク情報

ネットワーク接続状態を表示します。(読み取り専用)

MAC アドレス

MAC アドレスを表示します。(読み取り専用)

DHCP

DHCP をオンにして、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS を自動的に取得します。

IP アドレス

プロジェクターの IP アドレスを割り当てます。

サブネットマスク

プロジェクターのサブネットマスクを割り当てます。

ゲートウェイ

プロジェクターのゲートウェイを割り当てます。

DNS

プロジェクターの DNS を割り当てます。

設定と設置

Web ブラウザを使用してプロジェクタをコントロールする方法

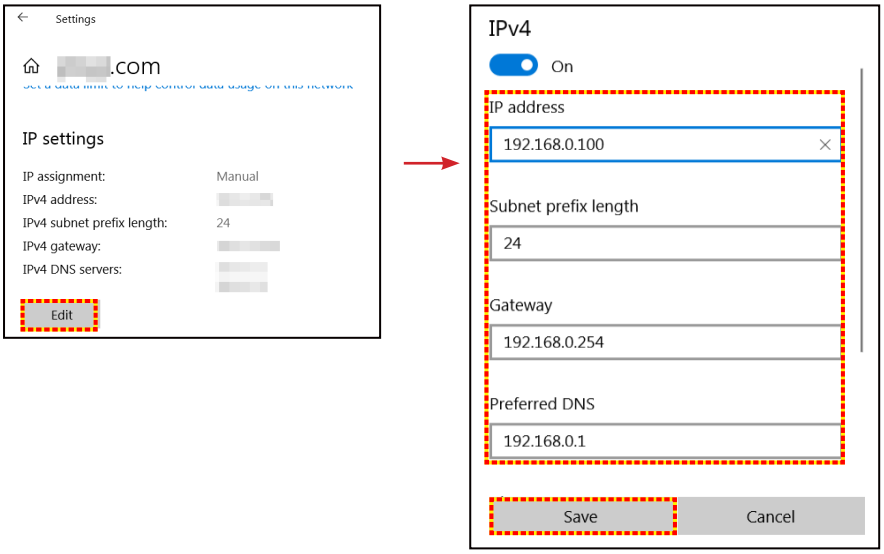
1. DHCP サーバーが IP アドレスを自動的に割り当てられるよう、プロジェクタの DHCP オプションを [オン] にします。
2. PC で Web ブラウザーを開き、プロジェクターの IP アドレスを入力します（「コントロール > LAN > IP アドレス」）。
3. ユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。
   プロジェクターの構成 Web インターフェイスが開きます。

注記:

- *既定のユーザー名とパスワードは「admin」です。*
- *このセクションの手順は Windows 10 オペレーティングシステムに基づいています。*

コンピュータからプロジェクタに直接接続しているとき*

1. プロジェクターの DHCP オプションを [オフ] にします。
2. プロジェクターの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS を構成します (「コントロール > LAN」)。
3. PC の [***ネットワークとインターネット***] ページを開き、プロジェクターに設定されている値と同一のネットワークパラメーターを PC に割り当てます。[OK] をクリックしてパラメーターを保存します。



4. PC で Web ブラウザを開き、手順 3 で割り当てた IP アドレスを URL フィールドに入力します。[Enter] キーを押します。

リセット

ネットワーク設定を工場出荷時デフォルト値にリセットします。

設定と設置

コントロールメニュー

このプロジェクターは、有線ネットワーク接続を介してコンピューターまたはその他の外部デバイスからリモートで制御できます。ユーザーは、リモートコントロールセンターから 1 つまたは複数のプロジェクターを制御できます。たとえば、プロジェクターの電源のオン/オフ、画像の明るさやコントラストの調整などです。

コントロールサブメニューを使用して、プロジェクターのコントロールデバイスを選択します。

クレストロン

Crestron コントローラーと関連ソフトウェアを使用してプロジェクターを制御します。(ポート :41794)

詳細については、http://www.crestron.com にアクセスしてください。

エクストロン

Extron デバイスでプロジェクターを制御します。(ポート :2023)

詳細については、http://www.extron.com にアクセスしてください。

PJ リンク

PJLink v2.0 コマンドでプロジェクターを制御します。(ポート: 4352)

詳細については、http://pjlink.jbmia.or.jp/english にアクセスしてください。

AMX デバイス検出

AMX デバイスでプロジェクターを制御します。(ポート :9131)

詳細については、http://www.amx.com にアクセスしてください。

Telnet

Telnet 接続を介して RS232 コマンドを使用してプロジェクターを制御します。(ポート :23)

詳細については、「[RS232 by Telnet] 機能」(53 ページ) を参照してください。

HTTP

Web ブラウザーでプロジェクターを制御します。(ポート :80)

詳細については、「Web ブラウザを使用してプロジェクタをコントロールする方法」(44 ページ) を参照してください。

注記:

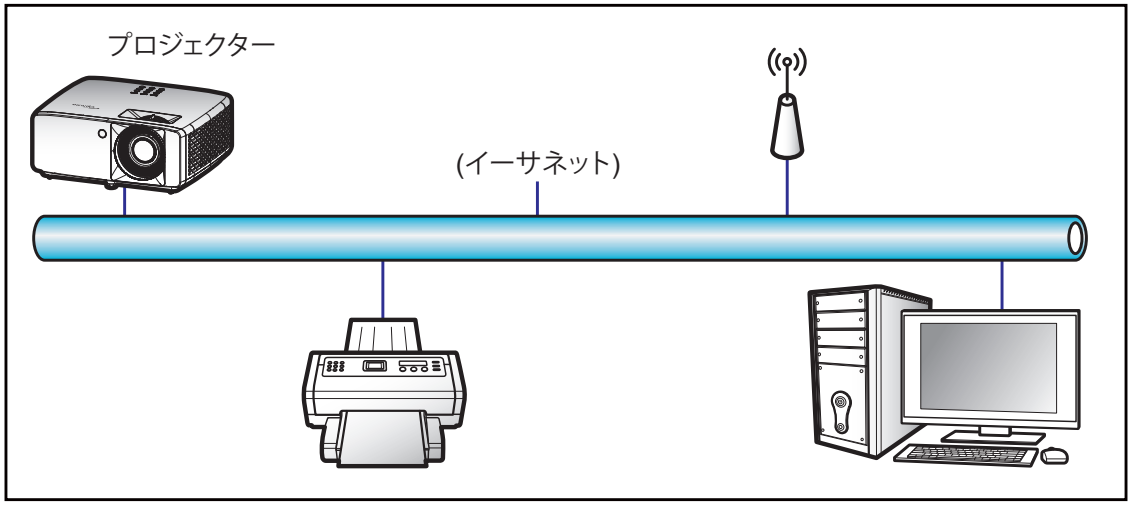
- *Crestron は米国の Crestron Electronics, Inc. の登録商標です。*
- *Extron は米国の Extron Electronics, Inc. の登録商標です。*
- *AMX は米国の AMX LLC の登録商標です。*
- *PJLink は JBMIA を通して日本、米国、その他の国で商標とロゴの登録を申請しました。*
- *LAN/RJ45 ポートに接続し、プロジェクターをリモート操作できる各種外部デバイスとそれらの外部デバイスの対応コマンドに関する情報については、サポートサービスに直接お問い合わせください。*

設定と設置

設定のネットワーク : コントロール設定メニュー

LAN_RJ45 機能

操作を簡単にするために、プロジェクターは多様なネットワーク機能とリモート管理機能を備えています。プロジェクターの LAN/RJ45 機能では、ネットワークを介して電源のオン/オフ、明るさ設定、コントラスト設定などをリモート管理できます。また、ビデオソース、消音などのプロジェクターのステータス情報を表示することもできます。



有線 LAN 端末機能

このプロジェクターは PC (ラップトップ) またはその他の外部デバイスを利用し、LAN/RJ45 ポートと互換性のある Crestron / Extron / AMX (デバイス検出) / PJLink を介して制御できます。

- Crestron は米国の Crestron Electronics, Inc. の登録商標です。
- Extron は米国の Extron Electronics, Inc. の登録商標です。
- AMX は米国の AMX LLC の登録商標です。
- PJLink は JBMIA を通して日本、米国、その他の国で商標とロゴの登録を申請しました。

このプロジェクターは Crestron Electronics コントローラーと関連ソフトウェア、たとえば、RoomView® の指定のコマンドに対応しています。

http://www.crestron.com/

このプロジェクターは Extron デバイスに対応しているのでご参照ください。

http://www.extron.com/

このプロジェクターは AMX (デバイス検出) に対応しています。

http://www.amx.com/

このプロジェクターは PJLink Class1 (バージョン 1.00) の全コマンドに対応しています。

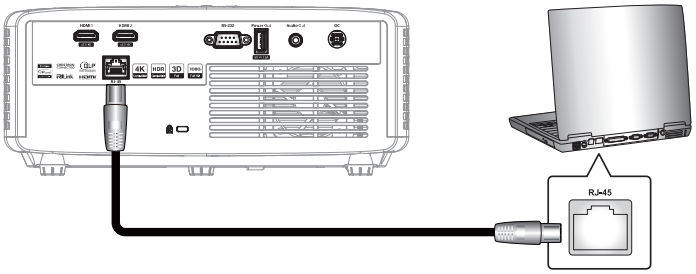
http://pjlink.jbmia.or.jp/english/

LAN/RJ45 ポートに接続し、プロジェクターをリモート操作できる各種外部デバイスとそれらの外部デバイスの対応コマンドに関する詳細については、サポートサービスに直接お問い合わせください。

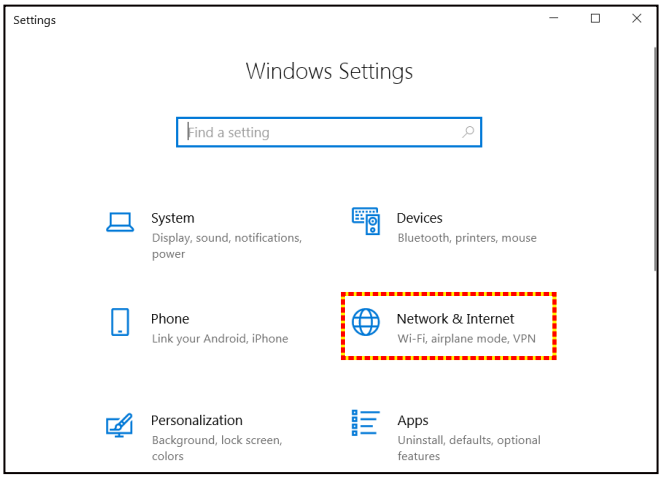
設定と設置

LAN RJ45

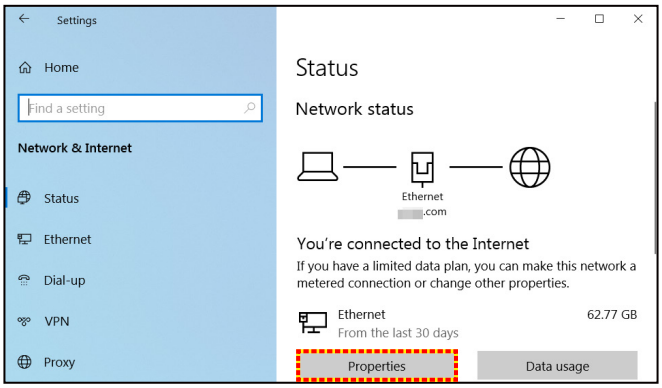
1. プロジェクターと PC (ラップトップ) の RJ45 ポートに RJ45 ケーブルを接続します。



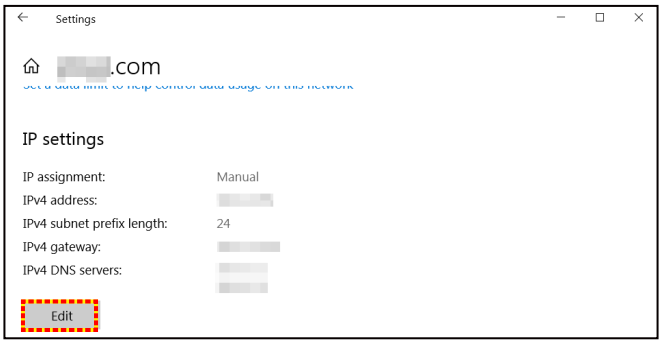
2. PC (ラップトップ) で、**[スタート]** > **[設定]** > **[ネットワークとインターネット]** を選択します。



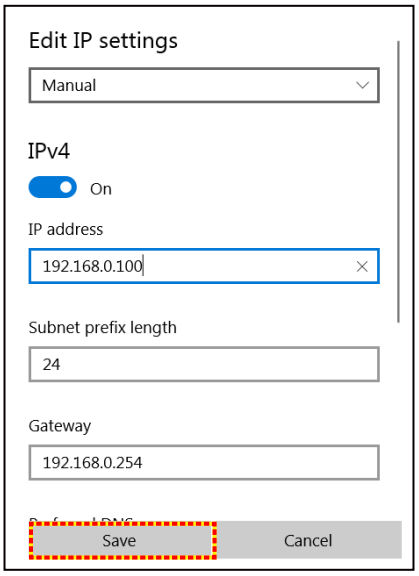
3. **[イーサネット]** セクションで、**[プロパティ]** を選択します。



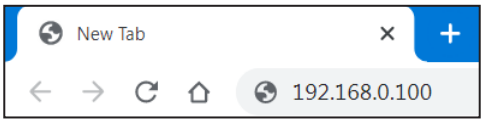
4. **[IP 設定]** セクションで、**[編集]** を選択します。



5. IP アドレスとゲートウェイを入力し、[保存] を選択します。



6. プロジェクターの [メニュー] ボタンを押します。
7. プロジェクターで **コントロール** > **LAN** の順に開きます。
8. 次の接続パラメーターを入力します。
   - DHCP: オフ
   - IP アドレス: 192.168.0.100
   - サブネットマスク: 255.255.255.0
   - ゲートウェイ: 192.168.0.254
   - DNS: 192.168.0.51
9. [Enter] を押し、設定を確定します。
10. Adobe Flash Player 9.0 以降がインストールされた Microsoft Edge または Chrome などの Web ブラウザーを開きます。
11. アドレスバーに、プロジェクターの IP アドレス (192.168.0.100) を入力します。

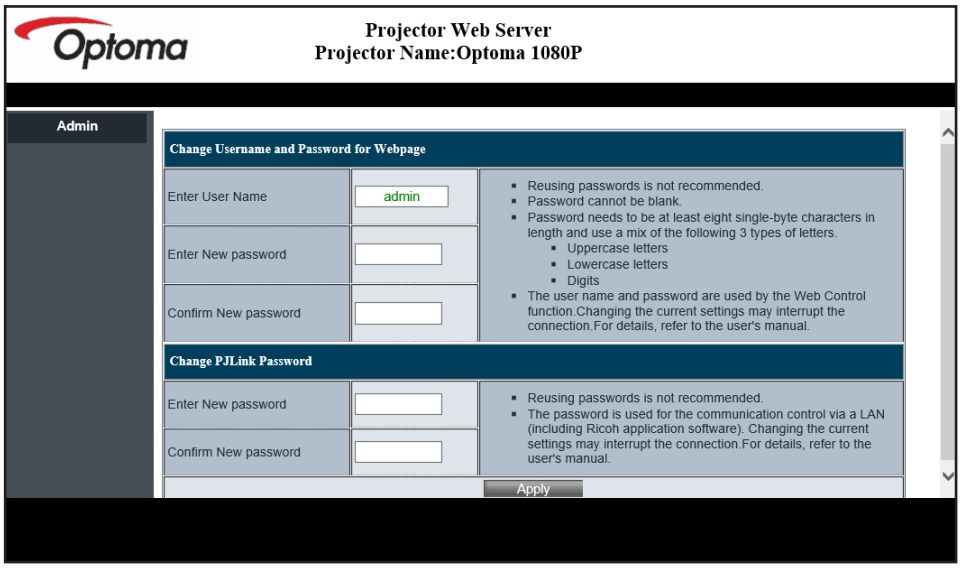


12. [Enter] を押します。

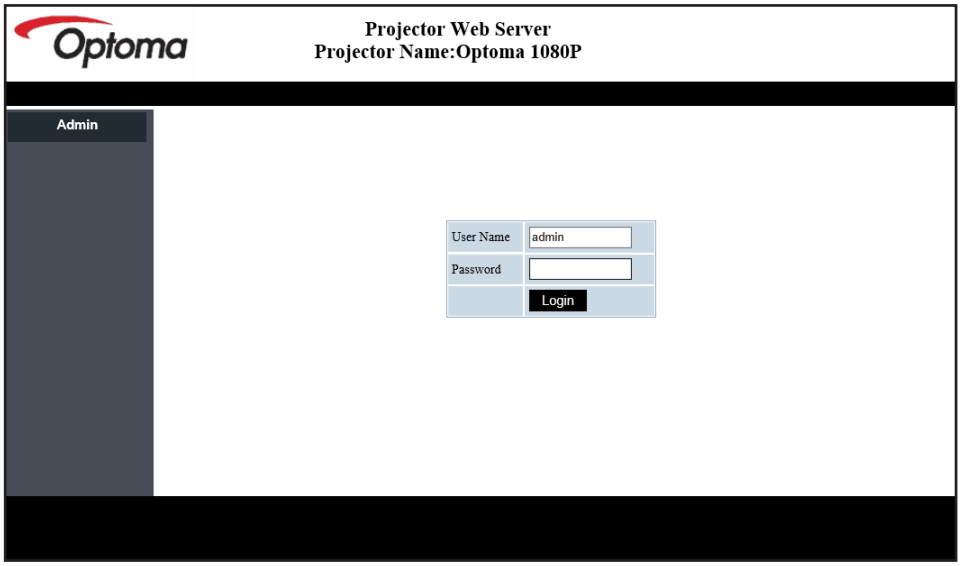
このプロジェクターはリモート管理できます。LAN/RJ45 機能に次のように表示されます。

ログイン

初めて Web ページを開くと、以下のような画面が表示されます。
有効なユーザーパスワードを入力してください。



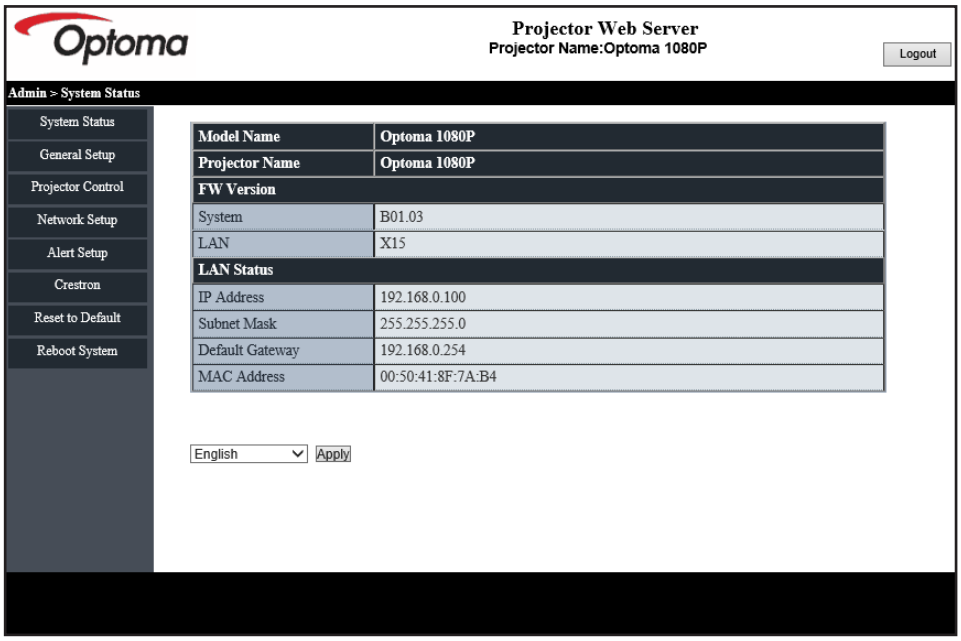
有効なパスワードを入力して Web ページを開くと、以下のような画面が表示されます。[パスワード] フィールドにパスワードを入力します。



システムステータス

プロジェクターの現在のステータスが表示されます。プロジェクターのモデル名、ファームウェアのバージョン、現在の LAN 構成を確認し、必要に応じてインターフェイス言語を変更できます。

図中の Web ページに表示されるバージョン名は、実際の表示と異なる場合があります。

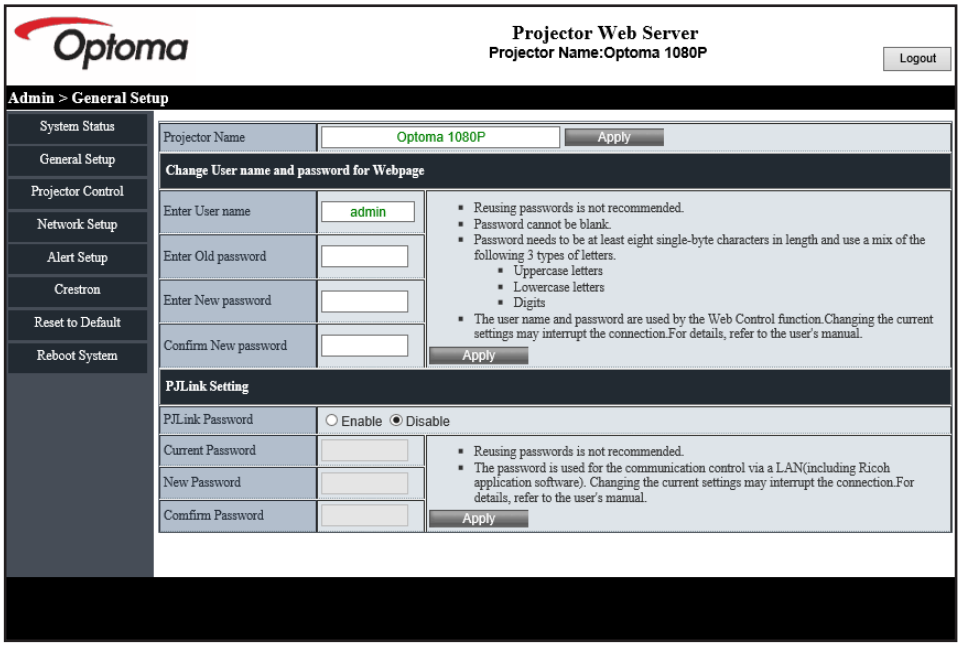


一般設定

ここで設定したプロジェクター名は PJLink 制御でも使用されます。プロジェクター名として使用できるのは英数字のみです。最大文字数は 32 文字です。

パスワードには英数字のみを使用できます。最小文字数は 8 文字です。無効な文字を入力すると、「無効な文字です」という警告が表示されます。

新しいパスワードの文字と確認 (新しい) パスワードの文字が一致しない場合、エラーメッセージが表示されます。この場合は、パスワードを再入力してください。

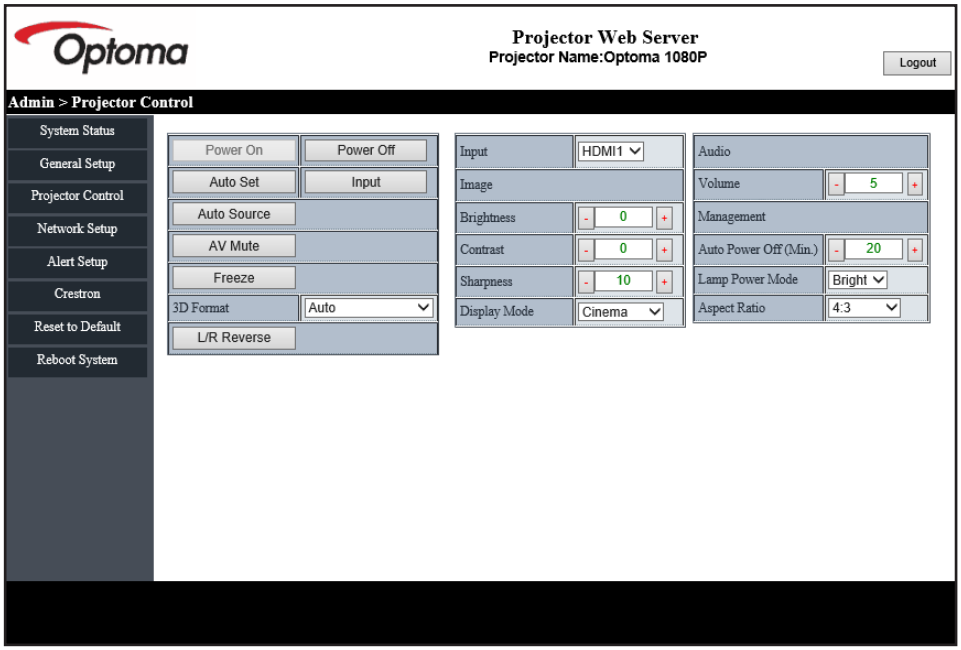


設定と設置

プロジェクター制御

この項目でプロジェクターを制御できます。ここでは、制御する項目について説明します。

コントロールボタン: ボタンをクリックすると、対応する機能が実行されます。



ネットワーク設定

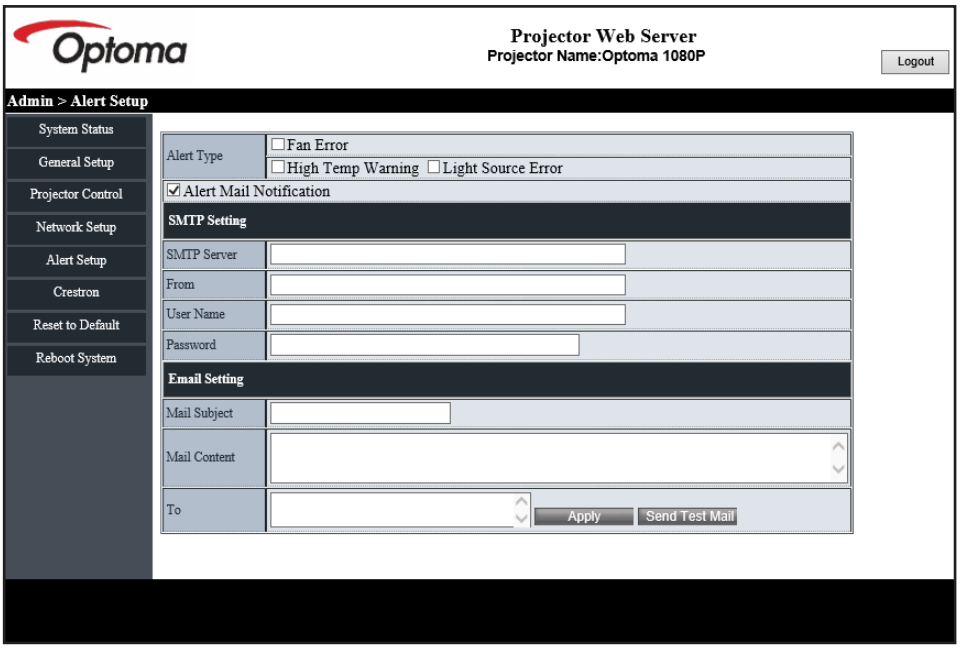
プロジェクターのネットワークを設定します。

アラート設定

エラーが発生したときにメールアラートを送信できます。このセクションでは、アラートメールの設定を行うことができます。

1. アラートの種類: アラートメールを送信するエラーの種類にチェックを入れます。
2. アラートメール通知: 次の設定を確認して実行します。
   - SMTP 設定: 以下を設定します。
     a) SMTP サーバー: サーバーアドレス (サーバー名) (SMTP サーバー)
     b) From: 送信者のメールアドレス
     c) ユーザー名: メールサーバーのユーザー名
     d) パスワード: メールサーバーのパスワード。
   - メール設定: 以下を設定します。
     a) メールの件名
     b) メールの内容
     c) To: 送信者のメールアドレスを入力します。
3. [適用] をクリックして値を修正します。
4. *xxx.xxx.xxx.xxx にプロジェクターの IP アドレスを入力します。
5. テストメールを送信します。

   [テストメール送信] をクリックすると、テストメールが送信されます。テキストは「Email Test xxx.xxx.xxx.xxx *」になります。



設定と設置

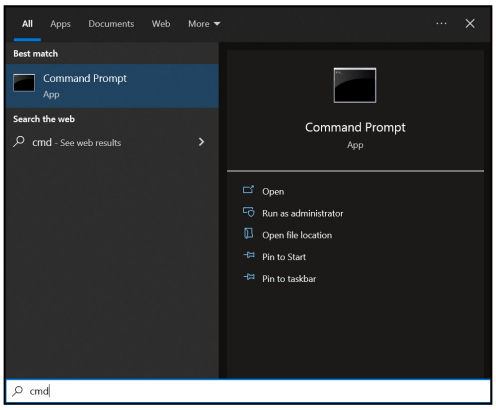
[RS232 by Telnet] 機能

制御の代替方法として、このプロジェクターには、LAN/RJ45 インターフェイス用の TELNET による RS232 コマンド制御があります。

[RS232 by Telnet] のクイックスタートガイド

- プロジェクターの OSD で IP アドレスを確認します。
- PC/ラップトップがプロジェクターの Web ページにアクセスできることを確認します。
- PC/ラップトップが [TELNET] 機能を拒否する場合、[Windows ファイアウォール] 設定が無効になっていることを確認します。

1. **[検索]** をクリックし、検索語として「cmd」と入力します。「Enter」キーを押します。



2. コマンドプロンプトアプリを開きます。
3. コマンドを次の形式で入力します。
   - telnet ttt.xxx.yyy.zzz 23 ([Enter] キーを押す)
   - (ttt.xxx.yyy.zzz: プロジェクターの IP アドレス)
4. Telnet 接続の準備ができており、ユーザーが RS232 コマンドを入力できる場合は、「Enter」キーを押すと、Telnet 接続で RS232 コマンド制御の準備が整います。

[RS232 by TELNET] の仕様:

1. Telnet: TCP。
2. Telnet ポート: 23 (詳細については、Optoma サービスチームにお問い合わせください)。
3. Telnet ユーティリティ: Windows [TELNET.exe] (コンソールモード)。
4. Telnet セッションを終了するには、コマンドプロンプトアプリウィンドウを閉じます。
5. TELNET 接続準備完了直後の Windows Telnet ユーティリティ。
   - Telnet 制御の制限 1: Telnet-Control アプリケーションの連続するネットワークペイロードは 50 バイトを超えることはできません。
   - Telnet 制御の制限 2: Telnet-Control の連続する RS232 コマンドは、26 バイトを超えることはできません。
   - Telnet 制御の制限 3: 次のコマンドの最小遅延は 200 (ミリ秒) を超えている必要があります。

コントロールリセットメニュー

コントロール設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

設定と設置

情報メニュー

情報メニュー

以下に示すプロジェクター情報を表示します:

- 制御
- シリアル番号
- ソース
- カラー情報
- 光源使用時間
- ピクチャモード
- デバイス ID
- エアフィルタ使用時間
- 光源モード
- FW バージョン

追加情報

対応解像度

HDMI 入力信号

信号	解像度	リフレッシュ レート (Hz)	Mac に関する注記
VGA	640 x 480	60	Mac 60/72/85/
SVGA	800 x 600	60(*2)/72/85/120(*2)	Mac 60/72/85
XGA	1024 x 768	48/50(*4)/60(*2)/70/75/85/120(*2)	Mac 60/70/75/85
SDTV(480I)	720 x 480	60	
SDTV(480P)	720 x 480	60	
SDTV(576I)	720 x 576	50	
SDTV(576P)	720 x 576	50	
WSVGA(1024x600)	1024 x 600	60 (*3)	
HDTV(720p)	1280 x 720	50(*2)/60/120(*2)	Mac 60
WXGA	1280 x 768	60/75/85	Mac 75
WXGA	1280 x 800	60/50/48Hz(*4)	Mac 60
WXGA(*5)	1366 x 768	60	
SXGA	1280 x 1024	60/75/85	Mac 60/75
SXGA	1440 x 900	60	Mac 60/75
SXGA+	1400 x 1050	60	
UXGA	1600 x 1200	60	
HDTV(1080I)	1920 x 1080	50/60	
HDTV(1080p)	1920 x 1080	24/30/50/60	Mac 60
WUXGA	1920 x 1200(*1)	60/50(*4)	Mac 60

注記:

- *(*1) 1920 x 1200 @60HzはRB (レデュースドブランキング) のみをサポートします。*
- *(*2) 3D Ready プロジェクター (STD) および True 3D プロジェクター (オプション) の 3D タイミング。*
- *(*3) 新しい ERA & Data プロジェクターは、このタイミングの WSVGA を備えている必要があります。Proscene と Home は便利です。*
- *(*4) Proscene および Data プロジェクター > 4,000L、ネイティブ解像度は @50Hz/48Hz をサポートする必要があります。*
- *(*5) Windows 8 標準タイミング。*

追加情報

True 3D ビデオ互換性

		入力タイミング		
入力解像度	HDMI 1.4a 3D 入力	1280 x 720P @ 50Hz	トップアンドボトム	
		1280 x 720P @ 60Hz	トップアンドボトム	
		1280 x 720P @ 50Hz	フレームパッキング	
		1280 x 720P @ 60Hz	フレームパッキング	
		1920 x 1080i @ 50Hz	サイドバイサイド(ハーフ)	
		1920 x 1080i @ 60Hz	サイドバイサイド(ハーフ)	
		1920 x 1080P @ 24Hz	トップアンドボトム	
		1920 x 1080P @ 24Hz	フレームパッキング	
	HDMI 1.3	1920 x 1080i @ 50Hz	サイドバイサイド(ハーフ)	サイドバイサイドモードがオン
		1920 x 1080i @ 60Hz		
		1280 x 720P @ 50Hz		
		1280 x 720P @ 60Hz		
		800 x 600 @ 60Hz		
		1024 x 768 @ 60Hz		
		1280 x 800 @ 60Hz		
		1920 x 1080i @ 50Hz	トップアンドボトム	TAB モードがオン
		1920 x 1080i @ 60Hz		
		1280 x 720P @ 50Hz		
		1280 x 720P @ 60Hz		
		800 x 600 @ 60Hz		
		1024 x 768 @ 60Hz		
		1280 x 800 @ 60Hz		
		1024 x 768 @ 120Hz	フレームシーケンシャル	3D映像フォーマットがフレームシーケンシャル
		1280x 720 @ 120Hz		

注記:

- *3D 入力が 1080p@24Hz である場合、DMD を 3D モードの整数倍で再生する必要があります。*
- *1080i@25Hz および 720p@50Hz は 100 Hz で動作します。その他の 3D タイミングは 120Hz で動作します。*
- *1080p@24Hz は 144Hz で動作します。*

追加情報

EDID (Digital)

XGA/WXGA				
B0/確立タイミング	B0/標準タイミング	B0/詳細タイミング	B1/ビデオモード	B1/詳細タイミング
640 x 480 @ 60Hz	1600 x 1200 @ 60Hz	ネーティブタイミング:	640 x 480p @ 60Hz	XGA:
640 x 480 @ 67Hz	1440 x 900 @ 60Hz	XGA: 1024 x 768 @ 60Hz	720 (1440) x 480i @ 60Hz	1280 x 720p @ 60Hz
640 x 480 @ 72Hz	1280 x 720 @ 60Hz	WXGA: 1280 x 800 @ 60Hz	720 (1440) x 576i @ 50Hz	1366 x 768 @ 60Hz
640 x 480 @ 75Hz	1280 x 800 @ 60Hz		720 x 480p @ 60Hz	1920 x 1080p @ 50Hz
800 x 600 @ 56Hz	640 x 480 @ 120Hz		720 x 576p @ 50Hz	1920 x 1080p @ 60Hz
800 x 600 @ 60Hz	800 x 600 @ 120Hz		1280 x 720p @ 60Hz	
800 x 600 @ 72Hz	1024 x 768 @ 120Hz		1280 x 720p @ 50Hz	WXGA:
800 x 600 @ 75Hz	1280 x 720 @ 120Hz		1920 x 1080i @ 60Hz	1280 x 800p @ 120Hz
1024 x 768 @ 60Hz			1920 x 1080i @ 50Hz	1366 x 768 @ 60Hz
1024 x 768 @ 70Hz			1920 x 1080p @ 60Hz	1920 x 1080p @ 50Hz
1024 x 768 @ 75Hz			1920 x 1080p @ 50Hz	1920 x 1080p @ 60Hz
1280 x 1024 @ 75Hz			1920 x 1080p @ 24Hz	
1152 x 870 @ 75Hz			1920 x 1080p @ 25Hz	
			1920 x 1080p @ 30Hz	

1080p				
B0/確立タイミング	B0/標準タイミング	B0/詳細タイミング	B1/ビデオモード	B1/詳細タイミング
640 x 480 @ 60Hz	1280 x 1024 @ 60Hz	ネーティブタイミング:	720(1440) x 480i @ 60Hz 4:3	3840 x 2160p @ 60Hz
640 x 480 @ 67Hz	1400 x 1050 @ 60Hz	1920 x 1080p @ 60Hz	720(1440) x 576i @ 50Hz 4:3	
640 x 480 @ 72Hz	1024 x 768 @ 120Hz		720 x 480p @ 60Hz 4:3	
640 x 480 @ 75Hz	1280 x 720 @ 60Hz		720 x 576p @ 50Hz 4:3	
800 x 600 @ 56Hz	1280 x 720 @ 120Hz		1280 x 720p @ 60Hz 16:9	
800 x 600 @ 60Hz	1280 x 800 @ 60Hz		1280 x 720p @ 50Hz 16:9	
800 x 600 @ 72Hz	1440 x 900 @ 60Hz		1920 x 1080i @ 60Hz 16:9	
800 x 600 @ 75Hz	1600 x 1200 @ 60Hz		640 x 480p @ 60Hz 4:3	
1024 x 768 @ 60Hz			1920 x 1080p @ 60Hz 16:9	
1024 x 768 @ 70Hz			1920 x 1080p @ 50Hz 16:9	
1024 x 768 @ 75Hz			1920 x 1080p @ 24Hz 16:9	
1280 x 1024 @ 75Hz			1920 x 1080p @ 30Hz 16:9	
1152 x 870 @ 75Hz			1920 x 1080p @ 120Hz 16:9	
			3840 x 2160p @ 24Hz 16:9	
			3840 x 2160p @ 25Hz 16:9	
			3840 x 2160p @ 30Hz 16:9	
			3840 x 2160p @ 50Hz 16:9	
			3840 x 2160p @ 60Hz 16:9	
			4096 x 2160p @ 24Hz 256:135	
			4096 x 2160p @ 25Hz 256:135	
			4096 x 2160p @ 30Hz 256:135	

追加情報

1080p				
B0/確立タイミング	B0/標準タイミング	B0/詳細タイミング	B1/ビデオモード	B1/詳細タイミング
			4096 x 2160p @ 50Hz 256:135	
			4096 x 2160p @ 60Hz 256:135	
			720 x 480p @ 60Hz 16:9	
			720(1440) x 480i @ 60Hz 16:9	
			720 x 576p @ 50Hz 16:9	
			2880 x 480i @ 60Hz 16:9	
			1440 x 480p @ 60Hz 16:9	
			2880 x 576i @ 50Hz 16:9	
			1440 x 576p @ 50Hz 16:9	
			720(1440) x 576i @ 50Hz 16:9	

追加情報

イメージサイズと投射距離

XGA モデル

(4:3) 画面の対角長さサイズ	画面サイズ (幅 x 高さ)				投射距離 (D)				オフセット (Hd)	
	(m)		(インチ)		(m)		(フィート)			
	幅	高さ	幅	高さ	広角	望遠	広角	望遠	(m)	(インチ)
25.4	0.52	0.39	20.32	15.24	1.00	1.11	3.28	3.64	0.06	2.36
30	0.61	0.46	24.00	18.00	1.18	1.32	該当なし	4.33	0.07	2.76
40	0.81	0.61	32.00	24.00	1.58	1.76	5.18	5.77	0.09	3.54
50	1.02	0.76	40.00	30.00	1.97	2.19	6.46	7.19	0.12	4.72
60	1.22	0.91	48.00	36.00	2.37	2.63	7.78	8.63	0.14	5.51
70	1.42	1.07	56.00	42.00	2.76	3.07	9.06	10.07	0.16	6.30
80	1.63	1.22	64.00	48.00	3.15	3.51	10.33	11.52	0.18	7.09
90	1.83	1.37	72.00	54.00	3.55	3.95	11.65	12.96	0.21	8.27
100	2.03	1.52	80.00	60.00	3.94	4.39	12.93	14.40	0.23	9.06
120	2.44	1.83	96.00	72.00	4.73	5.27	15.52	17.29	0.27	10.63
150	3.05	2.29	120.00	90.00	5.91	6.58	19.39	21.59	0.34	13.39
180	3.66	2.74	144.00	108.00	7.10	7.90	23.29	25.92	0.41	16.14
200	4.06	3.05	160.00	120.00	7.88	8.78	25.85	28.81	0.46	18.11
250	5.08	3.81	200.00	150.00	9.86	10.97	32.35	35.99	0.57	22.44
300	6.10	4.57	240.00	180.00	11.83	該当なし	38.81	該当なし	0.69	27.17

注記:

- *ズーム比: 1.1x*
- *垂直方向のレンズシフトの値は、投影レンズの中心に基づいており、投影レンズの中心を基点として計算されています。すべての垂直レンズシフト値は、5.2cm (2.05 インチ) を追加する必要があります。*

WXGA モデル

(16:10) 画面の対角長さサイズ	画面サイズ (幅 x 高さ)				投射距離 (D)				オフセット (Hd)	
	(m)		(インチ)		(m)		(フィート)			
	幅	高さ	幅	高さ	広角	望遠	広角	望遠	(m)	(インチ)
30	0.65	0.40	25.44	15.90	1.00	1.11	該当なし	3.64	0.06	2.36
40	0.86	0.54	33.92	21.20	1.33	1.48	4.36	4.86	0.08	3.15
50	1.08	0.67	42.40	26.50	1.66	1.85	5.45	6.07	0.10	3.94
60	1.29	0.81	50.88	31.80	2.00	2.22	6.56	7.28	0.12	4.72
70	1.51	0.94	59.36	37.10	2.33	2.59	7.64	8.50	0.14	5.51
80	1.72	1.08	67.84	42.40	2.66	2.96	8.73	9.71	0.16	6.30
90	1.94	1.21	76.32	47.70	2.99	3.33	9.81	10.93	0.18	7.09
100	2.15	1.35	84.80	53.00	3.33	3.70	10.93	12.14	0.20	7.87
120	2.58	1.62	101.76	63.60	3.99	4.45	13.09	14.60	0.24	9.45
150	3.23	2.02	127.20	79.50	4.99	5.56	16.37	18.24	0.30	11.81
180	3.88	2.42	152.64	95.40	5.99	6.67	19.65	21.88	0.37	14.57
200	4.31	2.69	169.60	106.00	6.65	7.41	21.82	24.31	0.41	16.14
250	5.38	3.37	212.00	132.50	8.31	9.26	27.26	30.38	0.50	19.69
300	6.46	4.04	254.40	159.00	9.98	該当なし	32.74	該当なし	0.60	23.62

注記:

- *ズーム比: 1.1x*
- *垂直方向のレンズシフトの値は、投影レンズの中心に基づいており、投影レンズの中心を基点として計算されています。すべての垂直レンズシフト値は、5.2cm (2.05 インチ) を追加する必要があります。*

追加情報

1080p 短焦点ネットワークなしモデル

(16:9) 画面の対角長さサイズ	画面サイズ (幅 x 高さ)				投射距離 (D)				オフセット (Hd)	
	(m)		(インチ)		(m)		(フィート)			
	幅	高さ	幅	高さ	広角	望遠	広角	望遠	(m)	(インチ)
24.5	0.54	0.31	21.35	12.01	0.84	1.09	該当なし	3.58	0.04	1.57
30	0.66	0.37	26.15	14.71	1.03	1.34	該当なし	4.40	0.06	2.36
40	0.89	0.5	34.86	19.6	1.37	1.78	4.49	5.84	0.08	3.15
50	1.11	0.62	43.58	24.5	1.72	2.23	5.64	7.32	0.10	3.94
60	1.33	0.75	52.29	29.4	2.06	2.68	6.76	8.79	0.12	4.72
70	1.55	0.87	61.01	34.3	2.40	3.12	7.87	10.24	0.14	5.51
80	1.77	1	69.73	39.2	2.75	3.57	9.02	11.71	0.16	6.30
90	1.99	1.12	78.44	44.1	3.09	4.01	10.14	13.16	0.18	7.09
100	2.21	1.25	87.16	49	3.43	4.46	11.25	14.63	0.19	7.48
120	2.66	1.49	104.59	58.8	4.12	5.35	13.52	17.55	0.24	9.45
150	3.32	1.87	130.74	73.5	5.15	6.69	16.90	21.95	0.30	11.81
180	3.98	2.24	156.88	88.2	6.18	8.03	20.28	26.35	0.36	14.17
200	4.43	2.49	174.32	98.1	6.86	8.92	22.51	29.27	0.40	15.75
250	5.53	3.11	217.89	122.6	8.58	11.15	28.15	36.58	0.50	19.69
300	6.64	3.74	261.47	147.1	10.29	13.38	33.76	43.90	0.59	23.23
306	6.77	3.81	266.70	150	10.50	該当なし	34.45	該当なし	0.61	24.02

注記:

- *ズーム比: 1.3x*
- *垂直方向のレンズシフトの値は、投影レンズの中心に基づいており、投影レンズの中心を基点として計算されています。すべての垂直レンズシフト値は、5.2cm (2.05 インチ) を追加する必要があります。*

1080p 1.3x モデル

(16:9) 画面の対角長さサイズ	画面サイズ (幅 x 高さ)				投射距離 (D)				オフセット (Hd)	
	(m)		(インチ)		(m)		(フィート)			
	幅	高さ	幅	高さ	広角	望遠	広角	望遠	(m)	(インチ)
31	0.69	0.39	27.02	15.20	該当なし	1.00	該当なし	3.28	3.28	2.40
40	0.89	0.50	34.86	19.60	1.00	1.30	3.28	4.27	4.27	3.10
50	1.11	0.62	43.58	24.50	1.20	1.60	3.94	5.25	5.25	3.90
60	1.33	0.75	52.29	29.40	1.50	2.00	4.92	6.56	6.56	4.70
70	1.55	0.87	61.01	34.30	1.70	2.30	5.58	7.55	7.55	5.50
80	1.77	1.00	69.73	39.20	2.00	2.60	6.56	8.53	8.53	6.30
90	1.99	1.12	78.44	44.10	2.20	2.90	7.22	9.51	9.51	7.10
100	2.21	1.25	87.16	49.00	2.50	3.30	8.20	10.83	10.83	7.90
120	2.66	1.49	104.59	58.80	3.00	3.90	9.84	12.80	12.80	9.40
150	3.32	1.87	130.74	73.50	3.70	4.90	12.14	16.08	16.08	11.80
180	3.98	2.24	156.88	88.20	4.50	5.90	14.76	19.36	19.36	14.20
200	4.43	2.49	174.32	98.10	5.00	6.50	16.40	21.33	21.33	15.70
250	5.53	3.11	217.89	122.60	6.20	該当なし	20.34	該当なし	該当なし	19.70
322	7.13	4.01	280.65	157.90	8.00	該当なし	26.25	該当なし	該当なし	23.60

注記: *ズーム比: 1.3x*

追加情報

1080p 短焦点モデル

(16:9) 画面の対角長さサイズ	画面サイズ (幅 x 高さ)				投射距離 (D)				オフセット (Hd)	
	(m)		(インチ)		(m)		(フィート)			
	幅	高さ	幅	高さ	広角	望遠	広角	望遠	(m)	(インチ)
36	0.80	0.45	31.38	17.65	0.40	0.40	該当なし	1.31	0.07	2.76
40	0.89	0.50	34.86	19.60	0.40	0.40	1.31	1.31	0.08	3.15
50	1.11	0.62	43.58	24.50	0.50	0.50	1.64	1.64	0.10	3.94
60	1.33	0.75	52.29	29.40	0.70	0.70	2.30	2.30	0.12	4.72
70	1.55	0.87	61.01	34.30	0.80	0.80	2.62	2.62	0.14	5.51
80	1.77	1.00	69.73	39.20	0.90	0.90	2.95	2.95	0.16	6.30
90	1.99	1.12	78.44	44.10	1.00	1.00	3.28	3.28	0.18	7.09
100	2.21	1.25	87.16	49.00	1.10	1.10	3.61	3.61	0.19	7.48
120	2.66	1.49	104.59	58.80	1.30	1.30	4.27	4.27	0.24	9.45
150	3.32	1.87	130.74	73.50	1.60	1.60	5.25	5.25	0.30	11.81
180	3.98	2.24	156.88	88.20	2.00	2.00	6.56	6.56	0.36	14.17
200	4.43	2.49	174.32	98.10	2.20	2.20	7.22	7.22	0.40	15.75
250	5.53	3.11	217.89	122.60	2.70	2.70	8.86	8.86	0.50	19.69
292	6.46	3.64	254.50	143.20	3.20	3.20	10.50	10.50	0.58	22.83

注記:

- *ズーム比: 1.0x*
- *垂直方向のレンズシフトの値は、投影レンズの中心に基づいており、投影レンズの中心を基点として計算されています。すべての垂直レンズシフト値は、5.2cm (2.05 インチ) を追加する必要があります。*

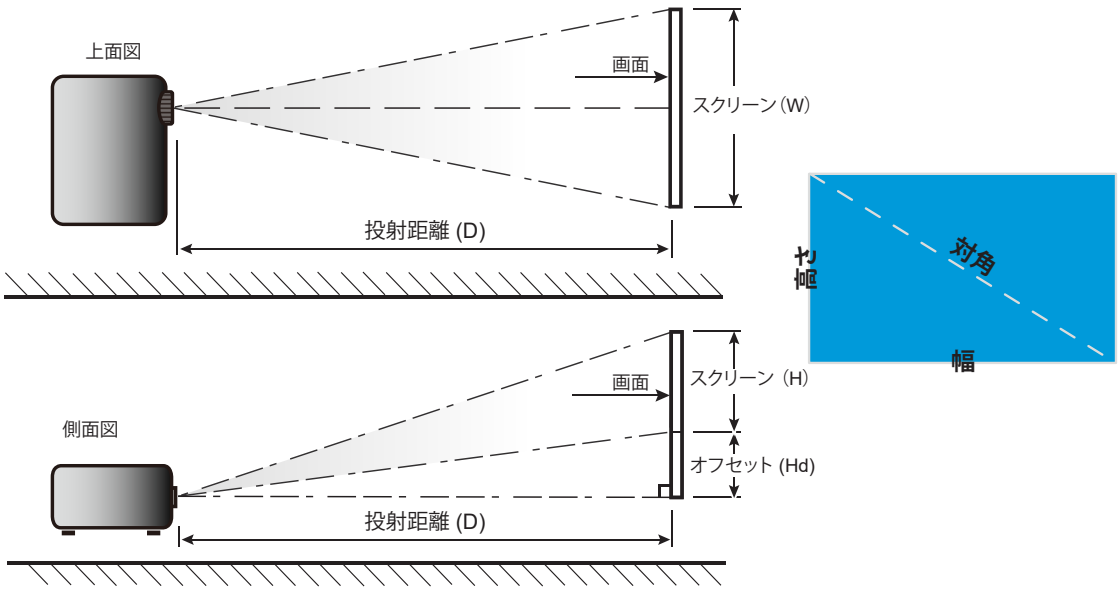
1080p 1.6x モデル

(16:9) 画面の対角長さサイズ	画面サイズ (幅 x 高さ)				投射距離 (D)				オフセット (Hd)	
	(m)		(インチ)		(m)		(フィート)			
	幅	高さ	幅	高さ	広角	望遠	広角	望遠	(m)	(インチ)
20	0.44	0.25	17.43	9.81	該当なし	1.00	該当なし	3.28	0.04	1.57
40	0.89	0.50	34.86	19.60	1.20	2.00	3.94	6.56	0.08	3.15
50	1.11	0.62	43.58	24.50	1.50	2.50	4.92	8.20	0.10	3.94
60	1.33	0.75	52.29	29.40	1.90	3.00	6.23	9.84	0.12	4.72
70	1.55	0.87	61.01	34.30	2.20	3.50	7.22	11.48	0.14	5.51
80	1.77	1.00	69.73	39.20	2.50	4.00	8.20	13.12	0.16	6.30
90	1.99	1.12	78.44	44.10	2.80	4.50	9.19	14.76	0.18	7.09
100	2.21	1.25	87.16	49.00	3.10	5.00	10.17	16.40	0.19	7.48
120	2.66	1.49	104.59	58.80	3.70	6.00	12.14	19.69	0.24	9.45
150	3.32	1.87	130.74	73.50	4.60	7.40	15.09	24.28	0.30	11.81
180	3.98	2.24	156.88	88.20	5.60	8.90	18.37	29.20	0.36	14.17
200	4.43	2.49	174.32	98.10	6.20	9.90	20.34	32.48	0.40	15.75
250	5.53	3.11	217.89	122.60	7.70	該当なし	25.26	該当なし	0.50	19.69
322	7.13	4.01	280.65	157.90	10.0	該当なし	32.81	該当なし	0.64	25.20

注記:

- *ズーム比: 1.6x*
- *垂直方向のレンズシフトの値は、投影レンズの中心に基づいており、投影レンズの中心を基点として計算されています。すべての垂直レンズシフト値は、5.2cm (2.05 インチ) を追加する必要があります。*

追加情報

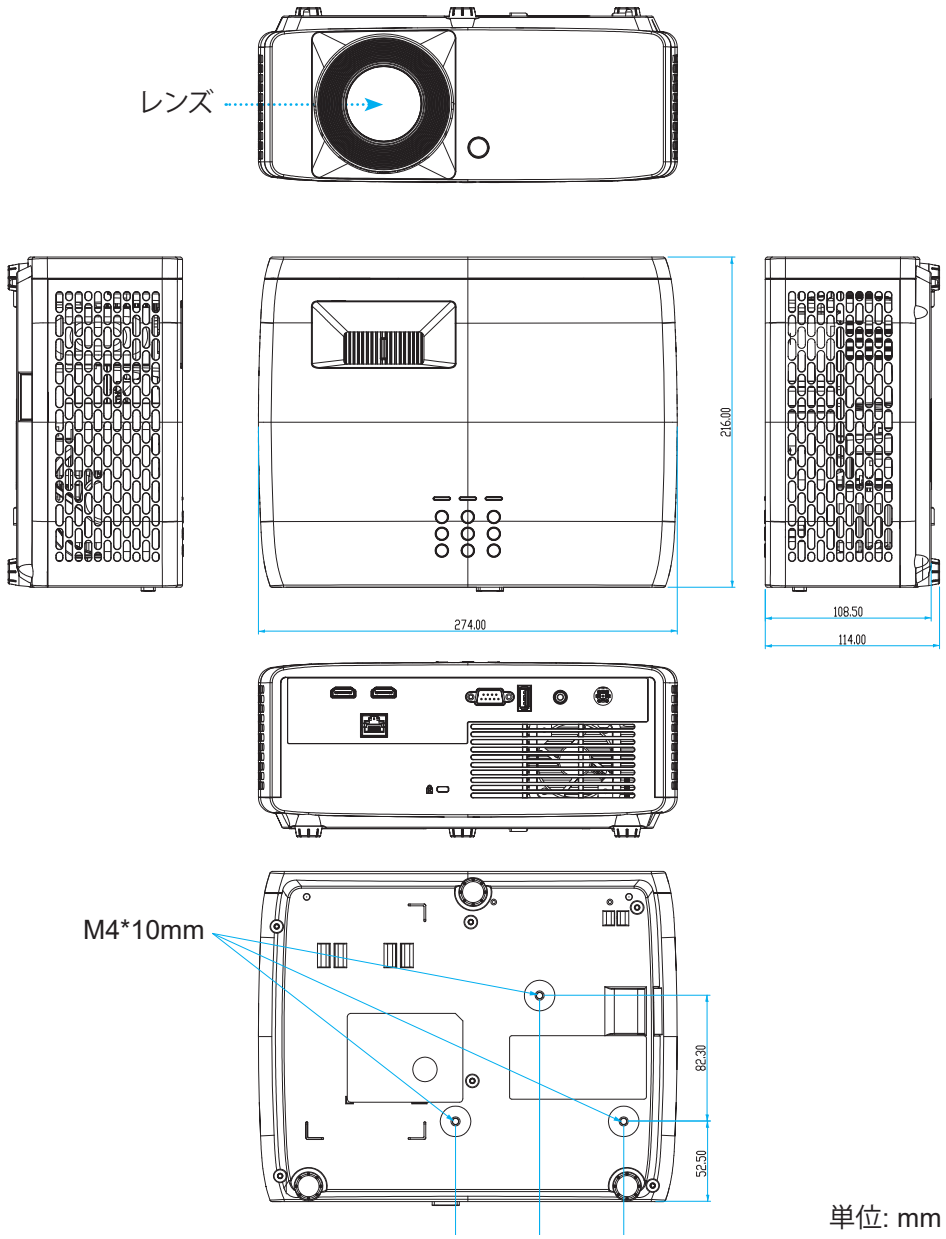


追加情報

プロジェクターの寸法と天井取り付け

1. プロジェクターの損傷を防ぐため、必ず、Optoma の天吊り用パッケージを使用して取り付けてください。
2. 他社製の天吊りキットをご利用になる場合は、プロジェクターを取り付けるネジが以下の仕様に適合していることを必ず確認してください。

- ネジの種類: M4*10mm
- 最小ネジ長: 10 mm



注記: *プロジェクターを正しく取り付けていないことが原因で発生した損傷に関しましては、保証は無効になります。予めご了承ください。*

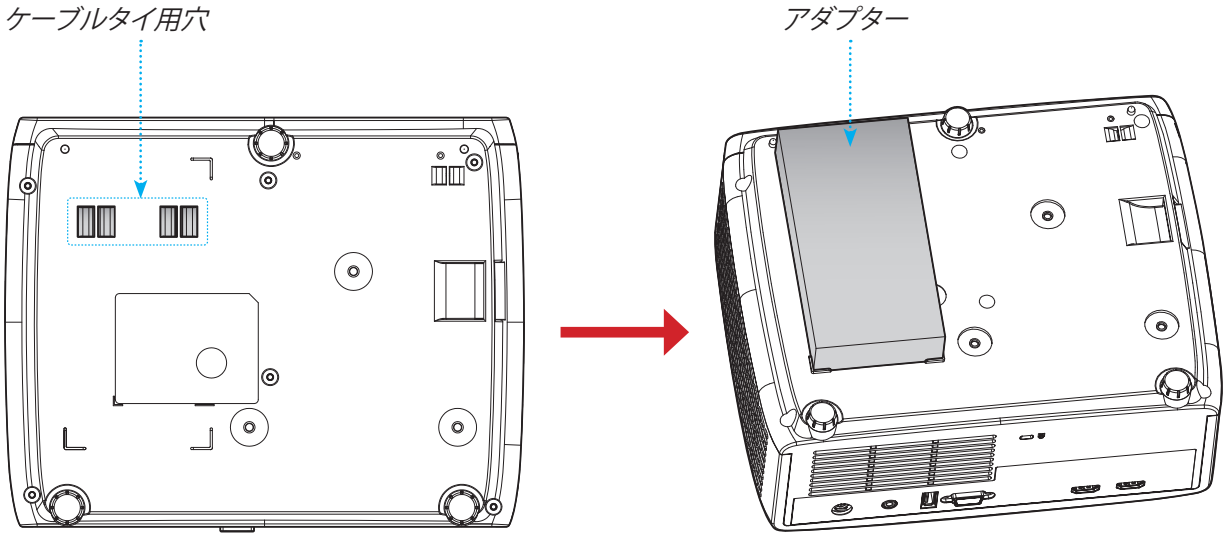
警告:

- 他社製の天吊りキットをお求めになる場合、必ずネジのサイズが正しいことをご確認ください。ネジのサイズは、天吊りプレートの厚みによって異なります。
- プロジェクターの底部と天井の間には、少なくとも 10 cm の隙間が開くようにします。
- プロジェクターは、熱源の近くに設置しないで下さい。

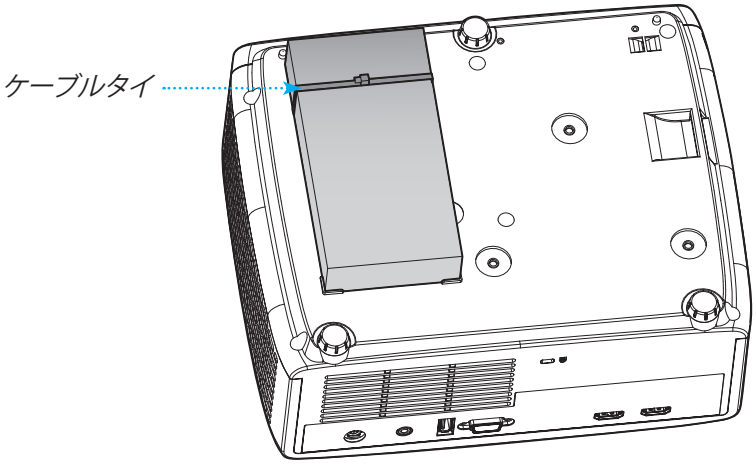
追加情報

天井取り付けの場合、必要に応じて、長さが 250mm を超えるケーブルタイを購入して AC アダプターを固定できます。

1. プロジェクターの下部にある指定の穴にケーブルタイを取り付けます。次に、AC アダプターをスロットに配置します。



2. AC アダプターをケーブルタイで固定します。



追加情報

IR リモコンのコード

キー		NEC フォーマット	カスタマーコード		キーコード		説明
			バイト 1	バイト 2	バイト 3	バイト 4	
電源	⏻	フォーマット 1	32	CD	02	FD	押すとプロジェクタの電源がオン/オフになります。
アスペクト比	⤡	フォーマット 1	32	CD	64	9B	これを押すと、表示画像のアスペクト比を変更できます。
ソース	⇥	フォーマット 1	32	CD	C3	3C	押して入力信号を選択します。
モード	🖵	フォーマット 1	32	CD	5	FA	これを押すと、表示画像のピクチャモードを変更できます。
4 方向選択キー（上）	∧	フォーマット 2	32	CD	11	EE	これを押して、項目を選択するか、選択合わせて調整を行います。
4 方向選択キー（左）	<	フォーマット 2	32	CD	10	EF	
4 方向選択キー（右）	>	フォーマット 2	32	CD	12	ED	
4 方向選択キー（下）	∨	フォーマット 2	32	CD	14	EB	
入力	○	フォーマット 1	32	CD	0F	F0	選択した項目を確定します。
設定/設定メニュー	⚙	フォーマット 1	32	CD	A8	57	これを押して、設定メニューに入ります。
戻る	↩	フォーマット 1	32	CD	0D	F2	これを押して、前メニューに戻ります。
メニュー	≡	フォーマット 1	32	CD	0E	F1	これを押して、On Screen Display メニューを表示または終了します。
音量 -	🔉	フォーマット 2	32	CD	8F	70	これを押して、音量を小さくします。
ミュート	🔇	フォーマット 1	32	CD	52	AD	押すと一時的に音声のオン/オフを切り換えることができます。
音量 +	🔊	フォーマット 2	32	CD	8C	73	押すと音量が大きくなります。

追加情報

キー		NEC フォーマット	カスタマーコード		キーコード		説明
			バイト 1	バイト 2	バイト 3	バイト 4	
フリーズ	❄	フォーマット 1	32	CD	06	F9	押すとプロジェクタの画像が一時停止します。
キーストン		フォーマット 1	32	CD	7	F8	押すと、プロジェクタを斜め方向から投影することで生じる画像のゆがみを調整します。
AV 消音		フォーマット 1	32	CD	03	FC	押すとスクリーンの画像が表示/非表示になり、オーディオのオフ/オンが切り替わります。

追加情報

トラブルシューティング

プロジェクターに問題が発生した場合は、以下をご参照ください。それでも問題が解決しない場合、最寄りの販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

画像の問題

スクリーンに画像が写らない

- すべてのケーブルと電源が、「設置方法」の章に記載されている手順どおりに正しく接続されていることを確認してください。
- 端子のピンが曲がっていたり、壊れていないかどうか、ご確認ください。
- 「ミュート」機能がオンに設定されていないか確認してください。

画像のピントが合っていない

- 画像が鮮明になり、文字が読めるようになるまでフォーカスリングを時計方向または反時計方向に回します。
  (*18* ページを参照してください。)
- 投影画面がプロジェクターから必要な距離の間に入っていることを確認してください。
  (*59* ～ *62* ページを参照してください)。

16:9 DVDを再生表示しているとき、画像が伸びる

- アナモフィックDVDまたは16:9 DVDを再生しているとき、プロジェクタはプロジェクタ側で16:9フォーマットで最高の画像を表示します。
- 垂直ストレッチフォーマットのDVDタイトルを再生している場合、プロジェクタのOSDで垂直ストレッチとしてフォーマットを変更してください。
- 4:3 フォーマット DVD タイトルを再生している場合、プロジェクター OSD で 4:3 としてフォーマットを変更してください。
- お使いの DVD プレーヤーで、16:9 (ワイド) アスペクト比タイプとして表示フォーマットをセットアップしてください。

画像が大きすぎるか、小さすぎる

- ズームレバーを時計回りまたは反時計回りに回して、投影される画像のサイズを拡大または縮小します。(*18* ページを参照してください。)
- プロジェクターを画面に近づけたり、遠ざけたりしてください。
- プロジェクターパネルの [メニュー] を押して、[ディスプレー → アスペクト比] に進みます。別の設定を試してみます。

画像が横に傾く:

- 可能であれば、プロジェクターがスクリーンの中央下端に来るように配置し直してください。

画像が反転する

- OSDから [ディスプレー → 投射位置] を選択し、投射方向を調整します。

追加情報

その他の問題

プロジェクターがすべてのコントロールへの反応を停止します

- 可能であれば、プロジェクターの電源を切って電源コードを抜き、20 秒待ってから電源を接続し直してください。

リモコンの問題

リモコンが作動しない場合、次を確認してください

- リモコンの操作角度が、プロジェクターの IR レシーバーから ±15° 以上ずれていないことを確認します。
- リモコンとプロジェクターとの間に障害物がないことを確認する。プロジェクタから 6 m (19.7 フィート) 以内に移動する。
- 電池が正しくセットされていることを確認する。
- 古くなった電池は、新しいものと交換します。

追加情報

警告インジケータ

警告インジケータ (以下を参照) が点灯または点滅すると、プロジェクターは自動的にシャットダウンします:

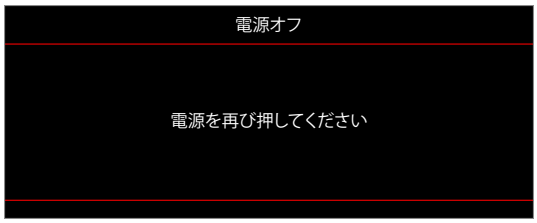
- [ランプ] LED インジケータが赤く点灯し、[電源] インジケータが赤色に点滅している場合。
- [温度] LED インジケータが赤く点灯し、[電源] インジケータが赤色に点滅している場合。この状態は、プロジェクターが過熱していることを示しています。標準の条件下になると、プロジェクターのスイッチをオンにすることができます。
- [温度] LEDインジケータが赤く点滅し、[電源] インジケータが赤く点滅している場合。

プロジェクタから電源コードを抜き、30秒後に再試行します。警告インジケータが点灯または点滅したら、最寄りのサービスセンターに連絡して対処法をお尋ねください。

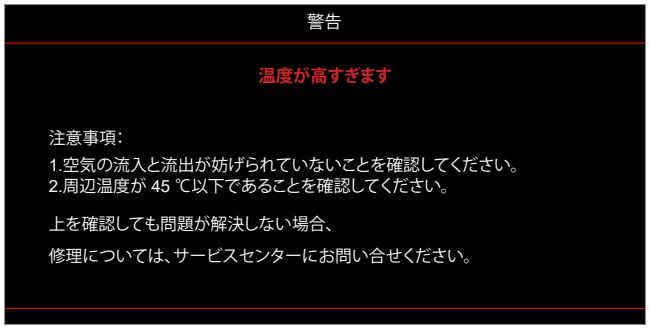
LED 点灯メッセージ

メッセージ	電源 LED		温度 LED	ランプ LED
	(赤)	(緑または青)	(赤)	(赤)
スタンバイ状態 (入力電源コード)	点灯			
電源オン (ウォーミング)		点滅 (0.5 秒オフ / 0.5 秒オン)		
電源オン/ランプ点灯		点灯		
電源オフ (冷却)		点滅 (0.5 秒オフ / 0.5 秒オン)。冷却ファンがオフになると、赤の点灯に戻ります。		
エラー (ランプトラブル)	点滅			点灯
エラー (ファンが異常です)	点滅		点滅	
エラー (過熱)	点滅		点灯	

- 電源オフ:



- 温度警告:



追加情報

仕様

項目		説明
技術		• XGA: Texas Instrument DMD、0.55 インチ S450 DMD • WXGA: Texas Instrument DMD、0.65 インチ S450 DMD • 1080p: Texas Instrument DMD、0.65 インチ S600 DMD
パネル解像度		• XGA: 1024 x 768 • WXGA: 1280 x 800 • 1080p: 1920 x 1080
レンズ	スロー比	• XGA: 0.617 @80 インチ • WXGA: 0.521 @87.2 インチ • 1080p: 0.496 @87.2 インチ [1080p 短焦点ネットワークなしモデル]、1.12 ～ 1.47 [1080p 1.3x モデル]、0.496 @87.2 インチ [1080p 短焦点モデル]、1.4 ～ 2.24 [1080p 1.6x モデル]
	F-停止	• XGA: 2.7 • WXGA: 2.8 • 1080p: 2.8 [1080p 短焦点ネットワークなしモデルおよび 1080p 短焦点モデル]、2.43 ～ 2.78 [1080p 1.3x モデル]、2.5 ～ 3.26 [1080p 1.6x モデル]
	焦点距離:	• XGA: 7.15mm @80 インチ • WXGA: 7.51mm @87.2 インチ • 1080p: 7.51mm @87.2 インチ [1080p 短焦点ネットワークなしモデルおよび 1080p 短焦点モデル]、16.90 ～ 21.61mm [1080p 1.3x モデル]、20.91 ～ 32.62mm [1080p 1.6x モデル]
	ズーム範囲:	• XGA/WXGA: 1.0x • 1080p: 1.0x [1080p 短焦点ネットワークなしモデルおよび 1080p 短焦点モデル]、1.3x [1080p 1.3x モデル]、1.6x [1080p 1.6x モデル]
オフセット		• XGA: 115% @80 インチ、公差 ±5% • WXGA: 115% @87.2 インチ、公差 ±5% • 1080p: 116% @87.2 インチ、公差 ±5% [1080p 短焦点ネットワークなしモデル]、100% ～ 116% @60 インチ、公差 ±5% [1080p 1.3x モデル]、115% @87.2 インチ、公差 ±5% [1080p 短焦点モデル]、100% ～ 116% @60 インチ、公差 ±5% [1080p 1.6x モデル]
画像サイズ		• XGA: 80 インチワイド @1m で最適 • WXGA: 87.2 インチワイド @1m で最適 • 1080p: 87.2 インチワイド @0.9784m で最適 [1080p 短焦点ネットワークなしモデルおよび 1080p 短焦点モデル]、59 インチワイド @1.53m で最適 [1080p 1.3x モデル]、60 インチワイド @1.86m で最適 [1080p 1.6x モデル]
投影距離		• XGA: 0.4m ～ 4m のメカニズムの移動、0.75m ～ 1.33m の光学最適化範囲 • WXGA: 0.4m ～ 3.2m のメカニズムの移動、0.779m ～ 1.127m の光学最適化範囲 • 1080p: 0.4m ～ 3.21m のメカニズムの移動、0.779m ～ 1.127m の光学最適化範囲 [1080p 短焦点ネットワークなしモデルおよび 1080p 短焦点モデル]、1m ～ 8m のメカニズムの移動、1.3m ～ 3m の光学最適化範囲 [1080p 1.3x モデル]、1m ～ 10m のメカニズムの移動、1.4m ～ 4.5m の光学最適化範囲 [1080p 1.6x モデル]

追加情報

項目	説明
I/O	• HDMI 1 (HDMI 1.4b [XGA/WXGA モデル]/HDMI 2.0 [1080p モデル]) • HDMI 2 (HDCP 2.0 [XGA/WXGA モデル]/HDCP 2.2 [1080p モデル]) • ファームウェアのアップグレードと電源 USB5V /1.5A 用の USB Type-A • オーディオ出力 3.5mm • RS232 • LAN [XGA、WXGA、1080p 1.3x、1080p 短焦点、1080p 1.6x モデルのみ]
色	10 億 7340 万色
スキャン速度	• 水平スキャン速度: 15KHz ～ 140KHz • 垂直スキャン速度: 24Hz ～ 120Hz
スピーカ	15W
消費電力	XGA、WXGA、1080p 短焦点ネットワークなしモデル: • Eco モード: 100W (標準) @110VAC、98W @220VAC • 高輝度モード140W (標準) @110VAC、139W @220VAC 1080p 1.3x、1080p 短焦点モデル、1080p 1.6x モデル: • Eco モード: 121W (標準) @110VAC、119W @220VAC • 高輝度モード176W (標準) @110VAC、173W @220VAC
入力電流	DC 19V、9.23A
取り付け方向	フロント、リア、天井、リア - 上部
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	• 足を除く: 274 x 216 x 108.5 mm • 足を含む: 274 x 216 x 114 mm
重さ	3.2 ±0.2 kg
環境	0 ～ 40℃、80% 湿度 (最大、結露なし) で動作

注記: *仕様はすべて予告なしで変更されることがあります。*

追加情報

Optoma 社グローバルオフィス

サービスやサポートにつきましては、現地オフィスにお問い合わせください。

米国
Optoma Technology, Inc.
47697 Westinghouse Drive.
Fremont, Ca 94539

888-289-6786
510-897-8601
services@optoma.com

カナダ
Optoma Technology, Inc.
47697 Westinghouse Drive.
Fremont, Ca 94539

888-289-6786
510-897-8601
services@optoma.com

中南米及びメキシコ
Optoma Technology, Inc.
47697 Westinghouse Drive.
Fremont, Ca 94539

888-289-6786
510-897-8601
services@optoma.com

ヨーロッパ
Unit 1, Network 41, Bourne End Mills
Hemel Hempstead, Herts,
HP1 2UJ, United Kingdom
www.optoma.eu
サービスダイヤル:
+44 (0)1923 691865

+44 (0) 1923 691 800
+44 (0) 1923 691 888
service@tsc-europe.com

Benelux BV
Randstad 22-123
1316 BW Almere
The Netherlands
www.optoma.nl

+31 (0) 36 820 0252
+31 (0) 36 548 9052

フランス
Bâtiment E
81-83 avenue Edouard Vaillant
92100 Boulogne Billancourt, France

+33 1 41 46 12 20
+33 1 41 46 94 35
savoptoma@optoma.fr

スペイン
C/ José Hierro,36 Of.1C
28522 Rivas VaciaMadrid,
Spain

+34 91 499 06 06
+34 91 670 08 32

ドイツ
Am Nordpark 3
41069 Mönchengladbach
Germany

+49 (0) 2161 68643 0
+49 (0) 2161 68643 99
info@optoma.de

スカンディナビア
Lerpeveien 25
3040 Drammen
Norway

+47 32 98 89 90
+47 32 98 89 99
info@optoma.no

PO.BOX 9515
3038 Drammen
Norway

韓国
https://www.optoma.com/kr/

日本
https://www.optoma.com/jp/

台湾
https://www.optoma.com/tw/

中国
Room 2001, 20F, Building 4,
No.1398 Kaixuan Road,
Changning District
Shanghai, 200052, China

+86-21-62947376
+86-21-62947375
www.optoma.com.cn

オーストラリア
https://www.optoma.com/au/